

こども都庁モニター 令和6年度第5回アンケート結果



こども
とちよう
都庁モニター



Let's make and change our future with our own Voice!



とうきやうと
東京都をもっと良よくしていくために
みんなのこえ声を聞かせてください!

調査実施の概要

1 アンケートテーマ

- ① 東京港に関するインフラ情報の一元化 P4
- ② 都民防災教育センター P12
- ③ 消防博物館の特別企画展 P23
- ④ 「中高生 政策決定参画プロジェクト」 P34
- ⑤ 広報東京都こども版 P37

2 アンケート目的

都政への関心が高い小学生・中学生・高校生や未就学児の保護者から、意見やアイデアを継続的に集め、子供の意見を都政に取り入れていくことを目的とする。

3 アンケート期間

令和6年12月7日(土)から12月13日(金)まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

5 モニター数

1,200 人

6 回答者数

1,147 人

7 回答率

95.6%

※小学生向けのアンケートでは漢字へのふりがなや言葉の言い換えなど、わかりやすい言葉に変えてアンケートを実施しております。

※自由記述回答は原文のまま掲載しております。

		モニター 人数	回答		
			人数	構成比	率
全体		1,200	1,147	100.0%	95.6%
性別	男性	598	565	49.3%	94.5%
	女性	598	578	50.4%	96.7%
	その他	4	4	0.3%	100.0%
区分別	0-2歳保護者	201	198	17.3%	98.5%
	3-5歳保護者	198	194	16.9%	98.0%
	小学校低学年	200	195	17.0%	97.5%
	小学校高学年	200	185	16.1%	92.5%
	中学生	201	195	17.0%	97.0%
	高校生	200	180	15.7%	90.0%
居住地域別	東京都区部	801	766	66.8%	95.6%
	東京都市町村部	399	381	33.2%	95.5%

※ 集計結果は百分率(%)で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n(number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(MA) = いくつでも選択、(3MA) = 3つまで選択、(2MA) = 2つまで選択

※ 「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含む。

東京港に関するインフラ情報の一元化 (対象：小学校低学年・小学校高学年・中高生)

東京都は、みなさんに、東京港に関する情報をもっと知ってもらうため、オープンデータ化を進めていく予定です。東京港には、物流、観光・レクリエーション、環境、防災など、多くの情報があります。どのような情報に興味があるか、みなさんの意見を聞かせてください。

【調査項目】

- 問1 東京港の役割で知っているもの
- 問2 知りたい・見てみたい東京港の情報
- 問3 見てみたい・興味がある東京港の特殊な機械

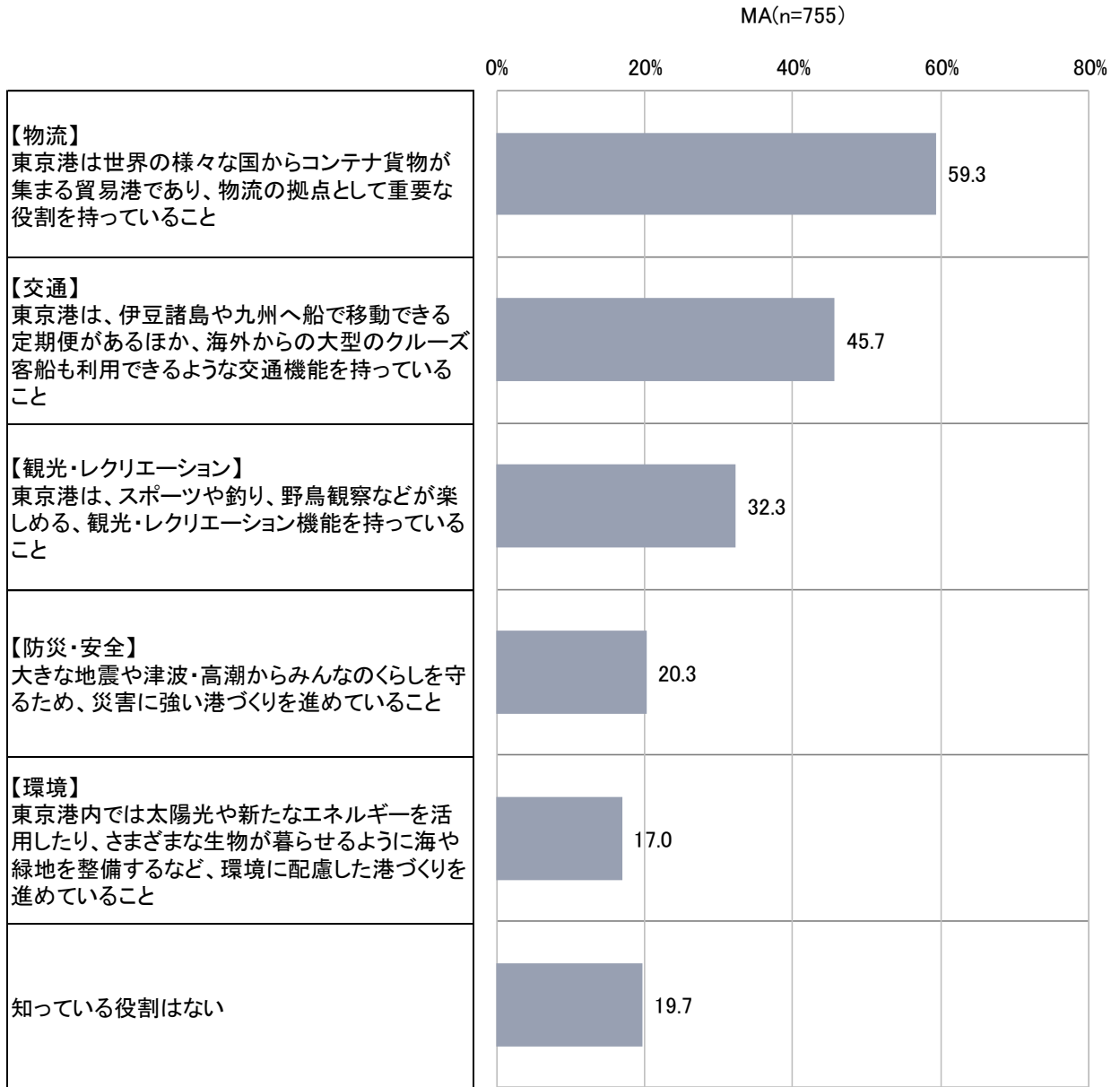


東京の役割で知っているもの

問1 東京港は物流、交通、観光・レクリエーション、環境、防災など、様々な役割を持っています。

この中に、あなたが知っている東京港の役割はありますか？

あてはまるものをいくつでも選んでください。



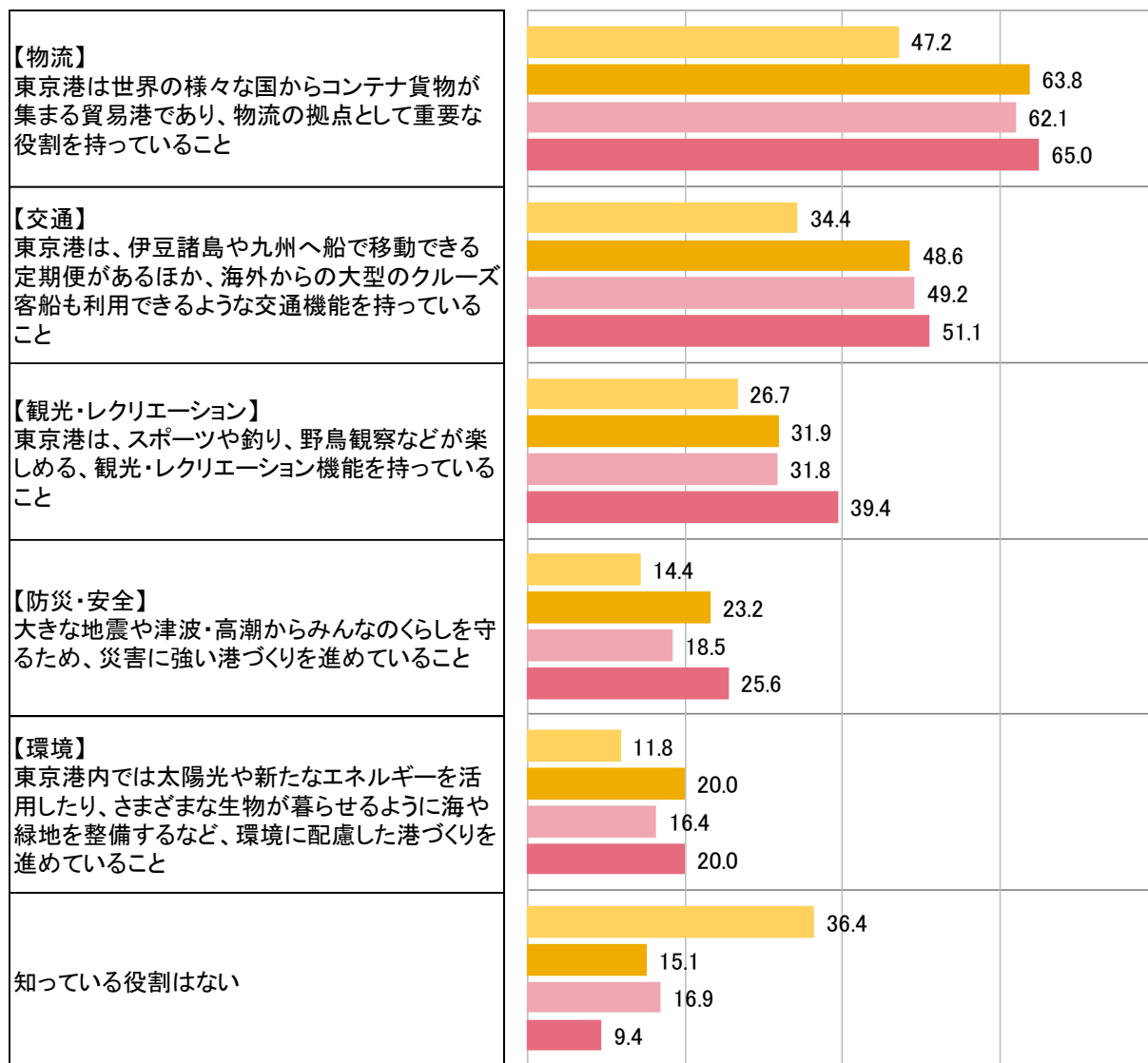
【調査結果の要約】

【物流】(59.3%)が最も高く、以下、【交通】(45.7%)、【観光・レクリエーション】(32.3%)などと続いている。

【年代別回答結果】

■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)

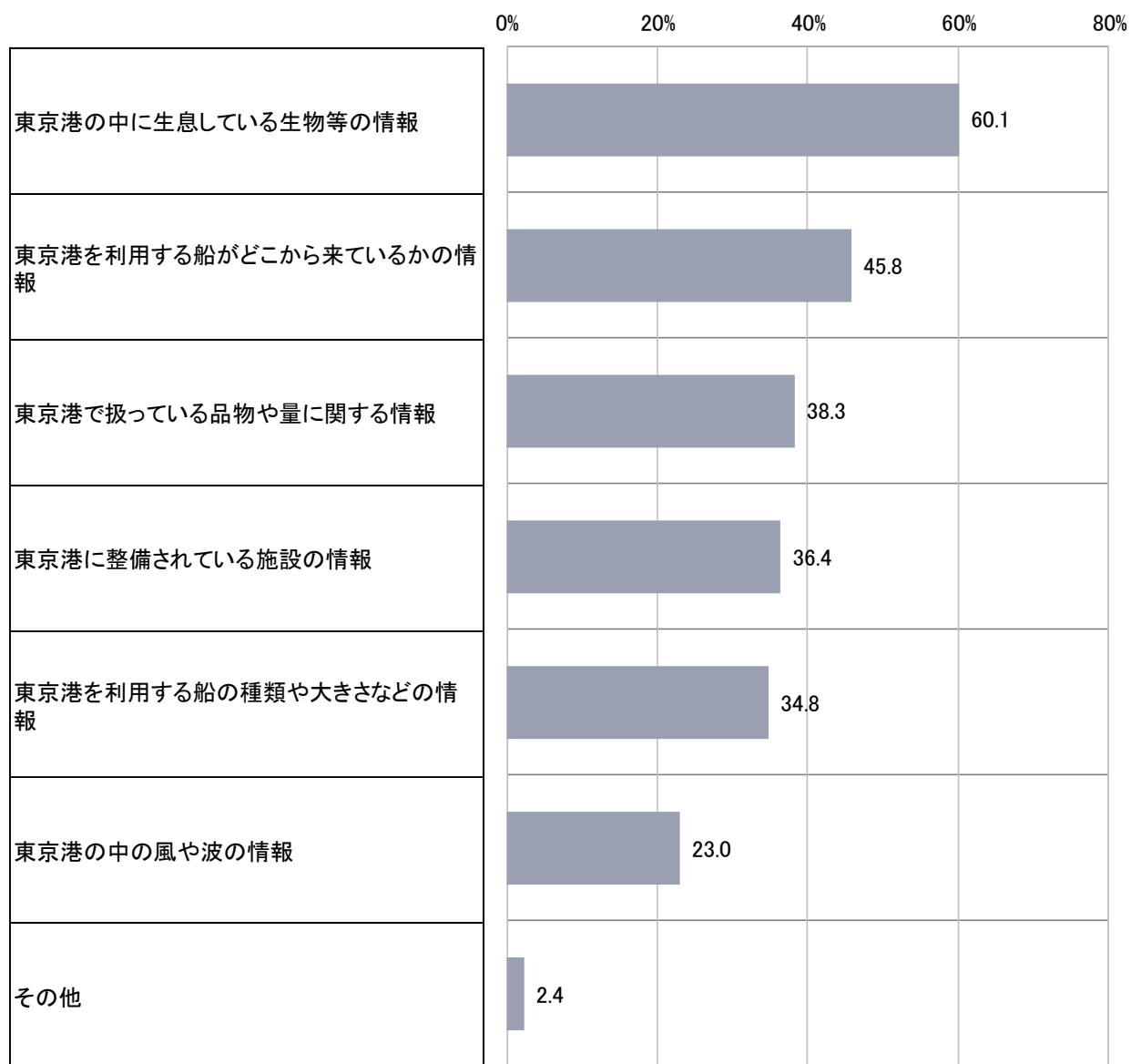
0% 20% 40% 60% 80%



知りたい・見てみたい東京港の情報

問2 東京港に関する情報の中で、知りたい・見てみたい情報はありますか。
あてはまるものを3つまで選んでください。

3MA(n=755)



【調査結果の要約】

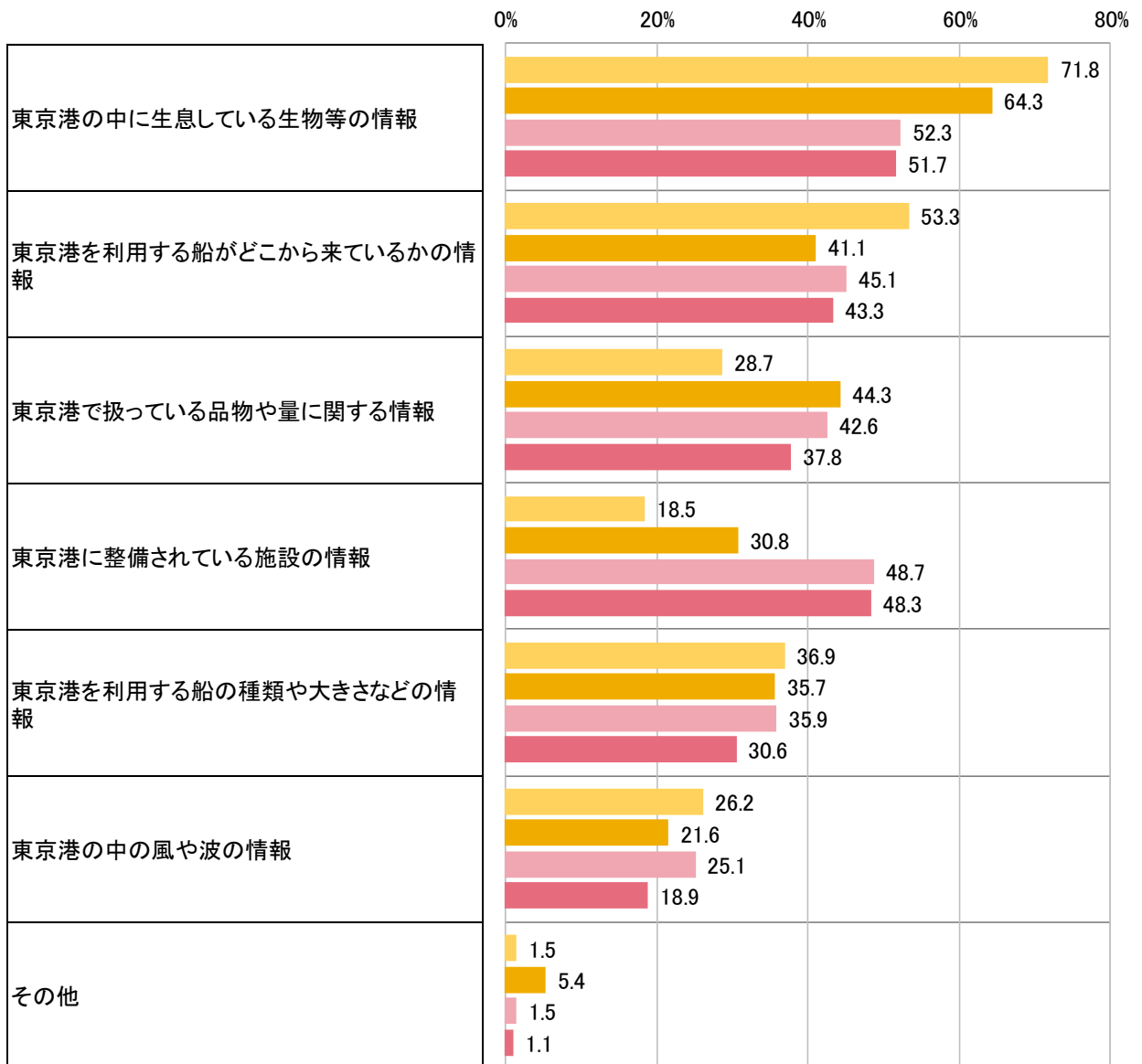
「東京港の中に生息している生物等の情報」(60.1%)が最も高く、以下、「東京港を利用する船がどこから来ているかの情報」(45.8%)、「東京港で扱っている品物や量に関する情報」(38.3%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- ・ 見学などの情報(小学校低学年 女性 文京区)
- ・ イベントやレジャー施設のこと(小学校高学年 女性 世田谷区)
- ・ 東京港の防災対策(小学校高学年 女性 世田谷区)
- ・ 東京港と外国の関わり(貿易関係など)(中学生 女性 町田市)

【年代別回答結果】

■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)

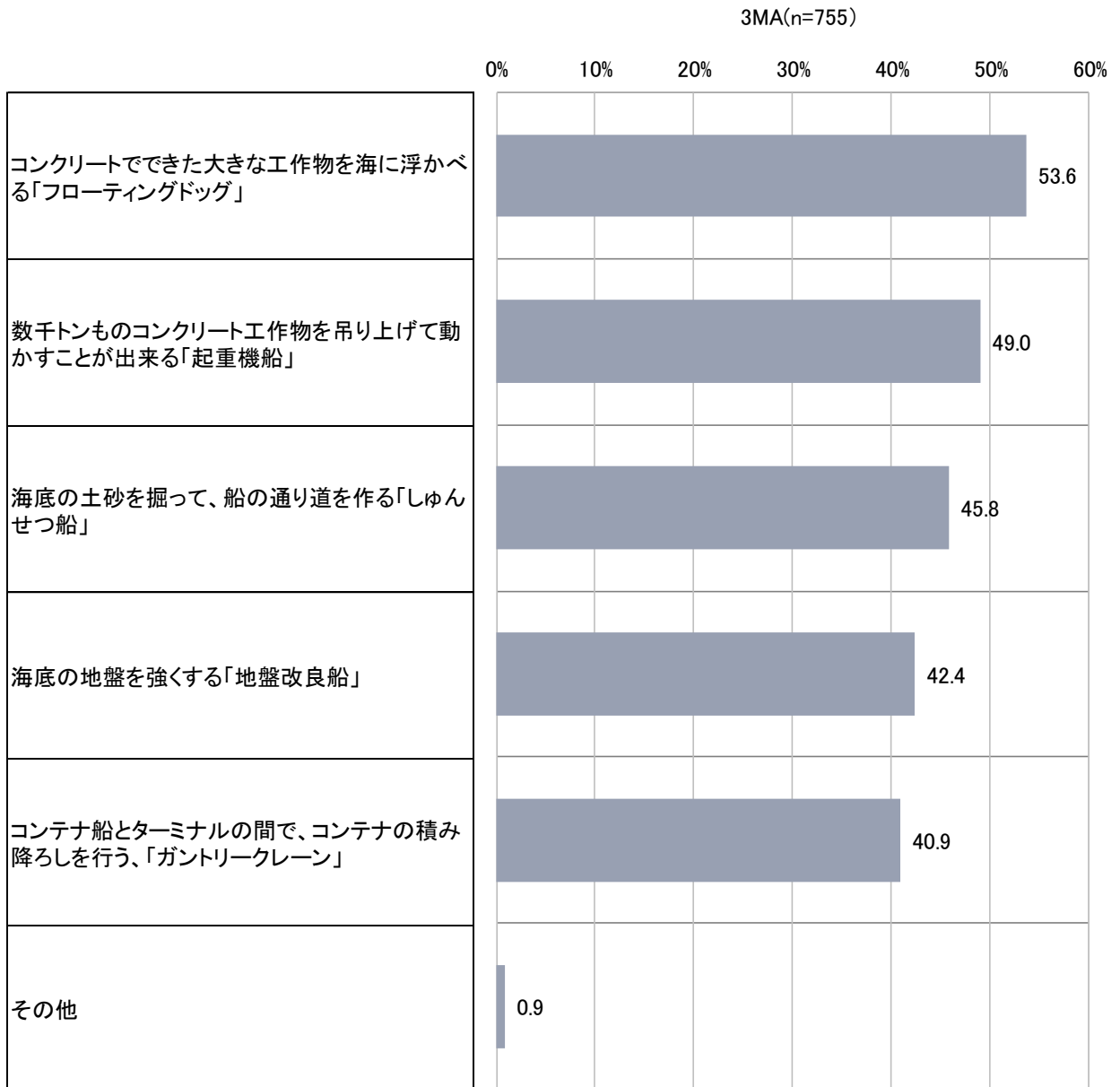


見てみたい・興味がある東京港の特殊な機械

問3 東京港では、【問1】にあるような役割を担うために、様々な作業・工事が行われており、いろいろな特殊な機械が活躍しています。

この中に、見てみたい・興味がある機械はありますか。

あてはまるものを3つまで選んでください。

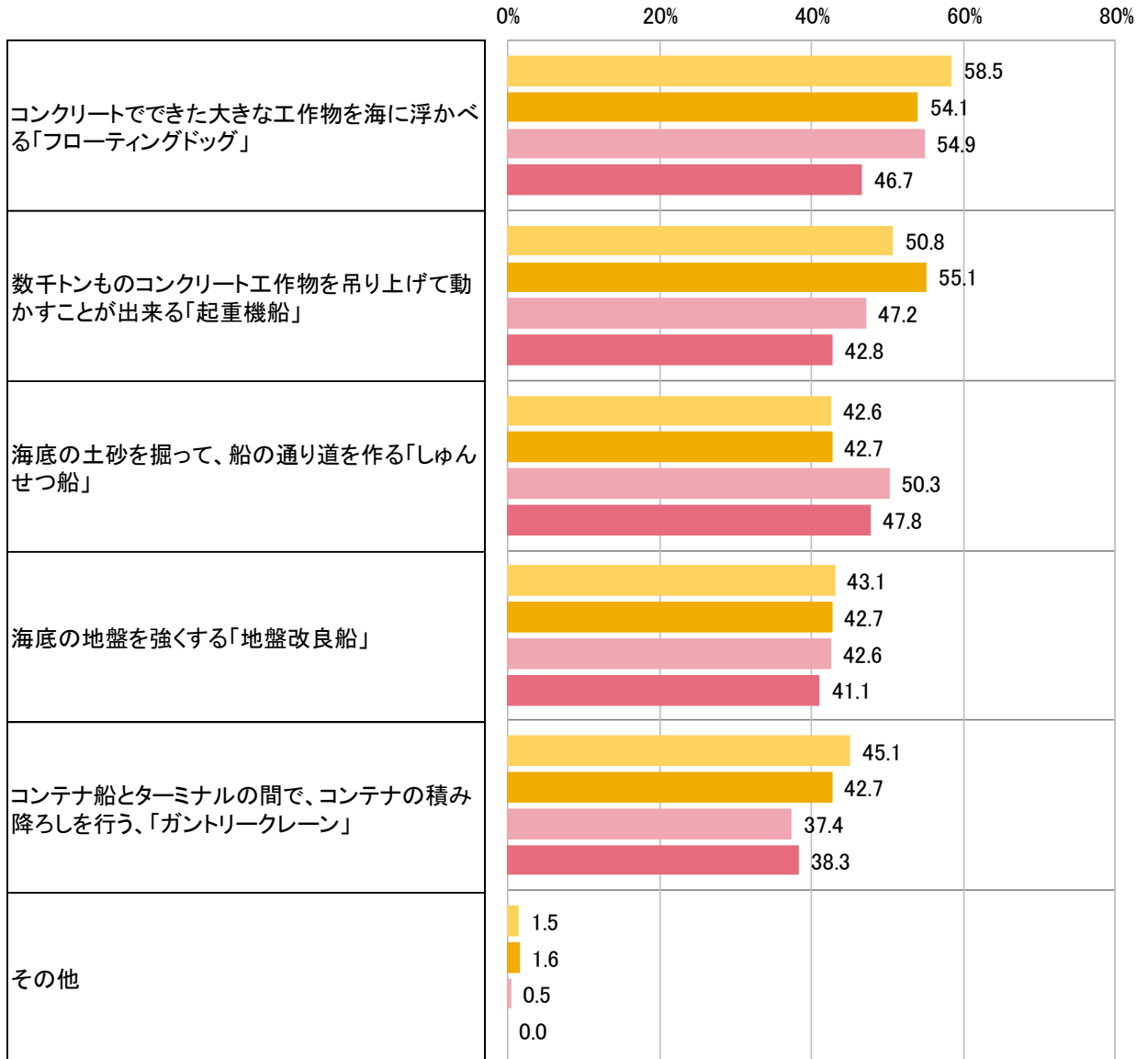


【調査結果の要約】

「コンクリートでできた大きな工作物を海に浮かべる「フローティングドッグ」」(53.6%)が最も高く、以下、「数千トンものコンクリート工作物を吊り上げて動かすことができる「起重機船」」(49.0%)、「海底の土砂を掘って、船の通り道を作る「しゅんせつ船」」(45.8%)などと続いている。

【年代別回答結果】

■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)



ガントリークレーン



出典「東京都港湾局HP」

しゅんせつ船



出典「東京都港湾局パンフレット」

フローティングドック



出典「日本作業船協会HP」
船名：大山1100-29
所有：株式会社山本精工所

起重機船



出典「日本作業船協会HP」
船名：海翔
所有：寄神建設株式会社

地盤改良船



出典「日本作業船協会HP」
船名：ばいおにあ第30ドゥ丸
所有：株式会社不動テトラ

都民防災教育センター

(対象：未就学児保護者・小学校低学年・小学校高学年・中高生)

東京消防庁では、「いつでも・誰でも・楽しく」防災に関する知識や技術を体験しながら学べる、都民防災教育センター(以下、「防災館」)を池袋、本所、立川の3か所で運営しています。

防災館では、消火器の使い方が学べる消火体験や、震度7の揺れを体感できる地震体験など、さまざまな防災体験を通じて、火事・地震・台風(水害)などの災害や、応急手当の方法などについて学ぶことができます。

より多くの方に防災館に来てもらい、防災について学んでいただくため、みなさんの意見を聞かせてください。

防災館ホームページ:

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/taiken/tokyo_bskan/index.html

【調査項目】

- 問1 防災について学びたいこと
- 問2 【未就学児保護者のみ】
防災館にどのような設備・コンテンツがあれば家族で行ってみたいと思うか
- 問3 どのような体験ができれば防災館に行ってみたいと思うか
- 問4 どのようなイベントが開催されたら防災館に行ってみたいと思うか
- 問5 効果的だと思う防災館の宣伝方法

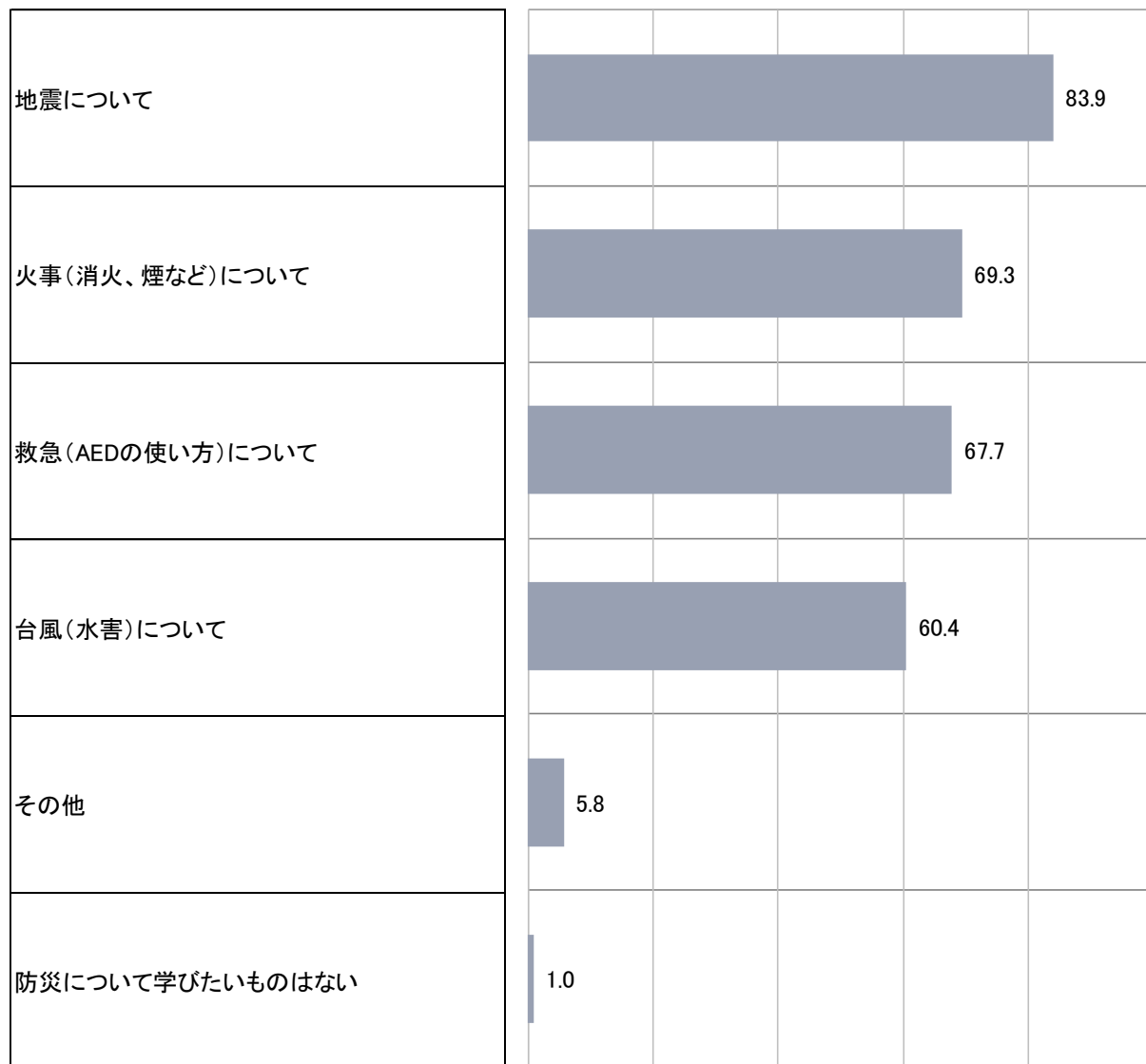


防災について学びたいこと

問1 防災について、どのようなことを学びたいですか？
あなたが学びたいものを、いくつでも選んでください。

MA(n=1,147)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



【調査結果の要約】

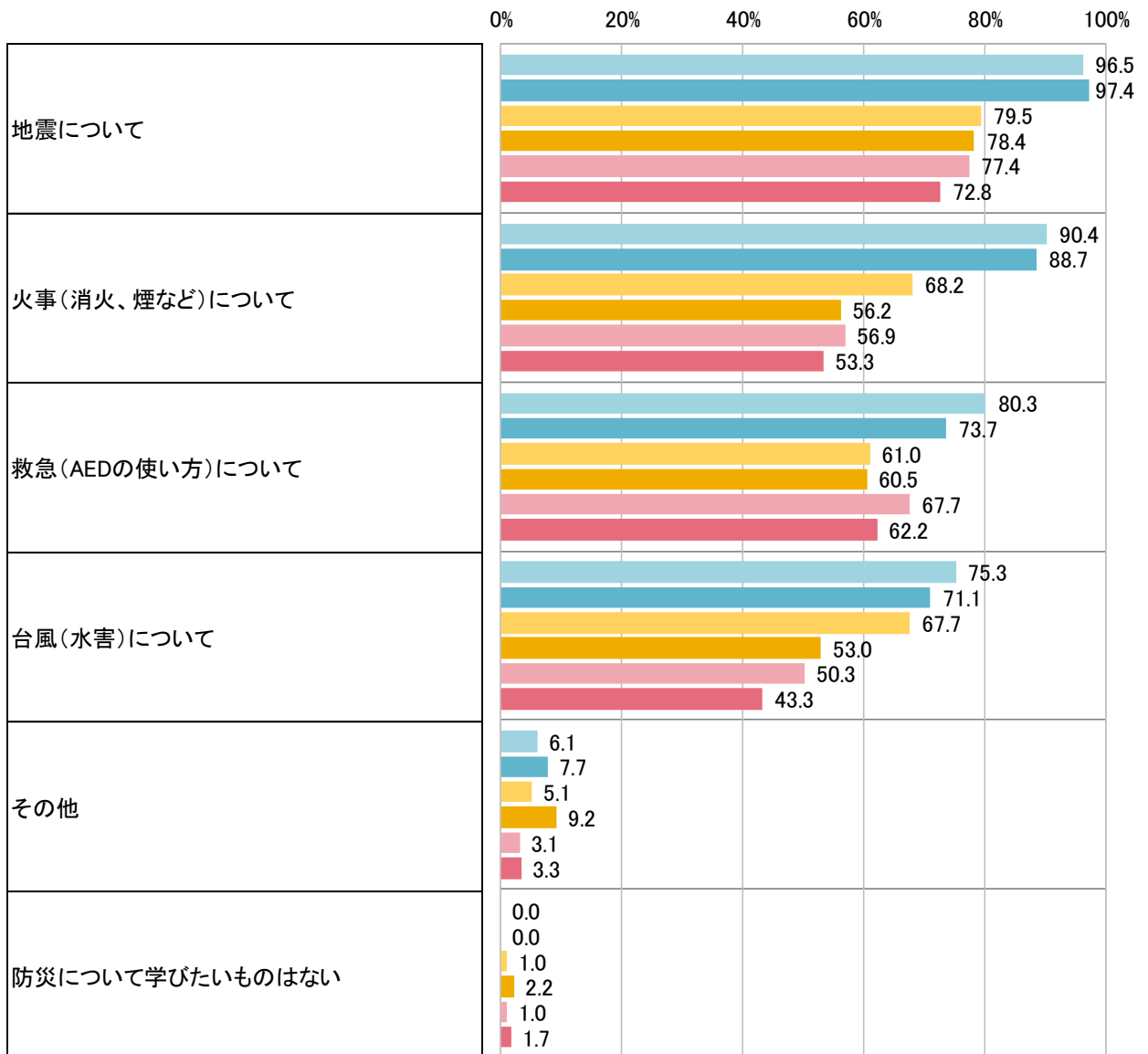
「地震について」(83.9%)が最も高く、以下、「火事(消火、煙など)について」(69.3%)、「救急(AEDの使い方)について」(67.7%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 日頃の備えについて(0-2歳保護者 男性 文京区)
- 被災した時のシュミレーション(3-5歳保護者 男性 中野区)
- 土砂崩れの被害について。(小学校低学年 女性 大田区)
- 津波と噴火(小学校高学年 女性 八丈町)
- ライフライン(特に交通機関)が止まったらどのように行動すればよいか。
(小学校高学年 男性 小金井市)
- 大規模な停電について(中学生 男性 練馬区)
- 障がい者の防災について(高校生 女性 狛江市)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198)
 ■ 3-5歳保護者(n=194)
 ■ 小学校低学年(n=195)
■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)



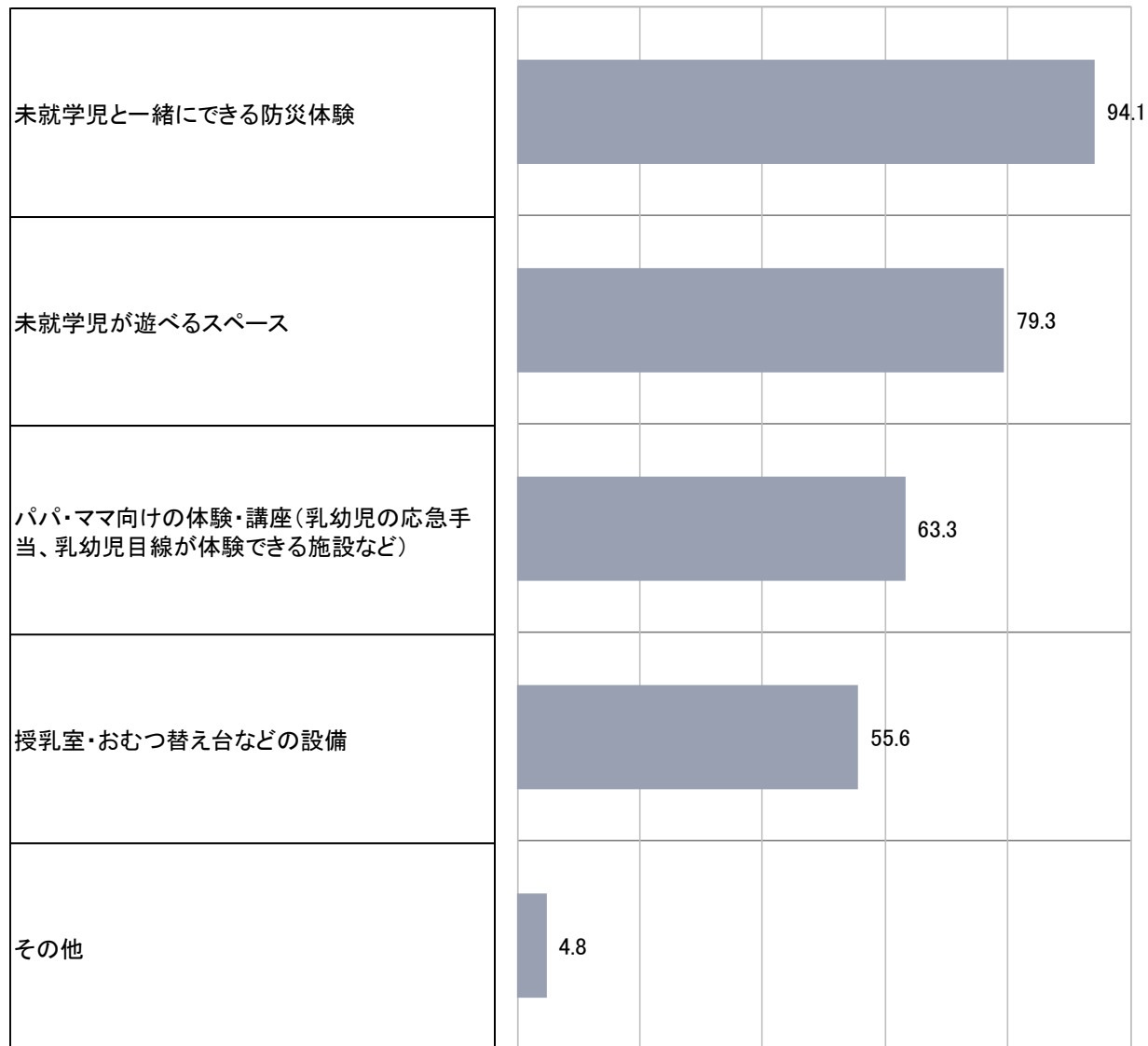
防災館にどのような設備・コンテンツがあれば家族で行ってみたいと思うか

問2 家族でお出かけの際に、防災館にどのような設備やコンテンツなどがあれば、行ってみたいと思いますか？あてはまるものをいくつでも選んでください。

また、あてはまるものがない場合は、どんな設備やコンテンツがあればお子さまと一緒に行ってみたいと思うか、「その他」欄に自由に記入してください。
(対象：未就学児保護者)

MA(n=392)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



【調査結果の要約】

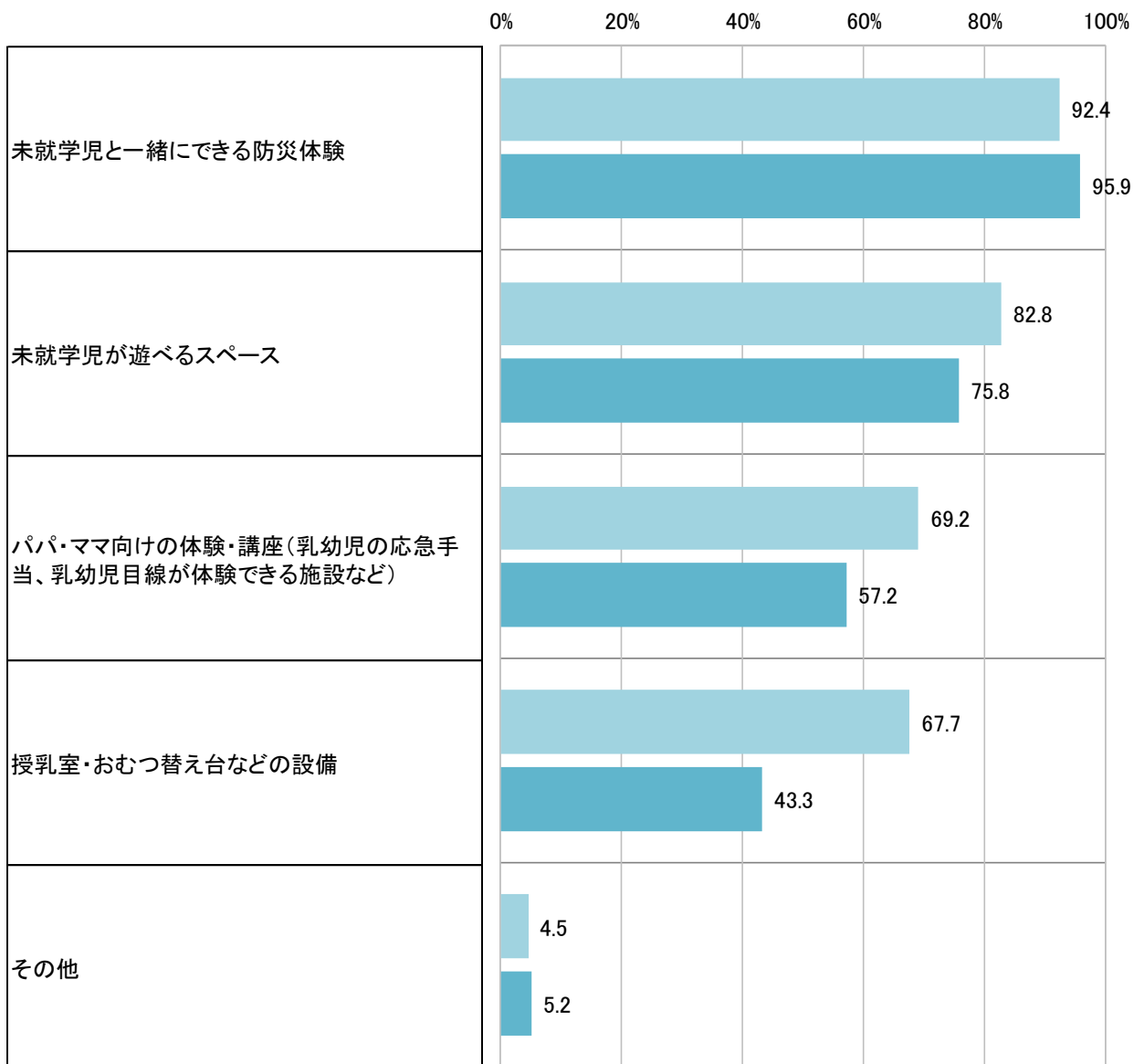
「未就学児と一緒にできる防災体験」(94.1%)が最も高く、以下、「未就学児が遊べるスペース」(79.3%)、「パパ・ママ向けの体験・講座(乳幼児の応急手当、乳幼児目線が体験できる施設など)」(63.3%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- ベビーカーが移動しやすい施設、または置き場がきちんと決まっていて安心して移動できる工夫(0-2歳保護者 女性 世田谷区)
- 小休憩が出来るスペースや軽食が取れる場所(0-2歳保護者 女性 墨田区)
- 緊急車両の展示・試乗(3-5歳保護者 男性 新宿区)
- プレゼントやゲームをしながら学べる(3-5歳保護者 女性 江戸川区)
- 実際に防災グッズを使える、触れるコーナー(3-5歳保護者 男性 三宅村)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198) ■ 3-5歳保護者(n=194)



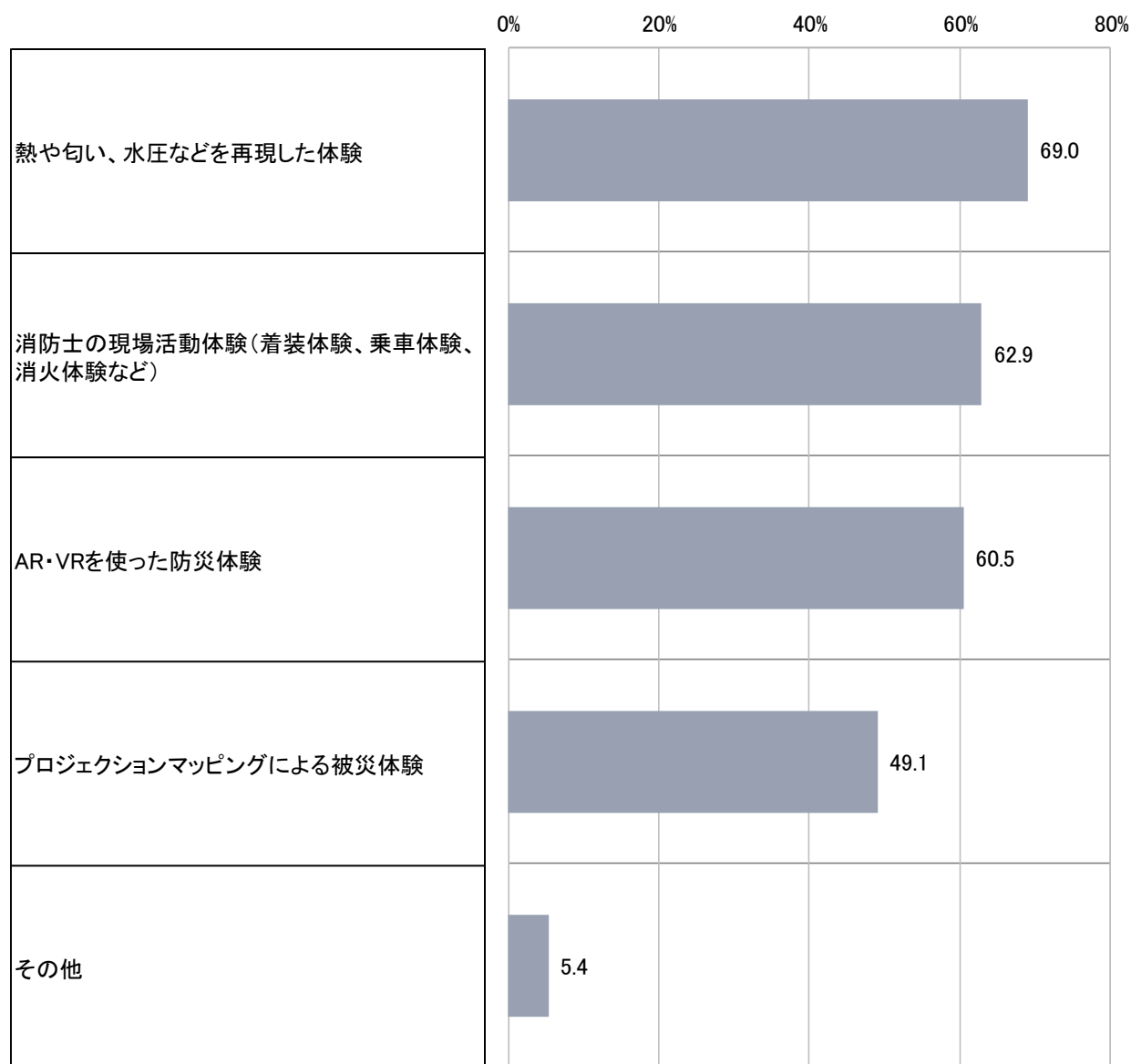
どのような体験ができれば防災館に行ってみたいと思うか

問3 あなたは、どのような体験ができるなら、防災館に行ってみたいと思いますか？

あてはまるものをいくつかも選んでください。

また、体験したいものが選択肢の中にはない場合は、あなたが体験したいものを、「その他」欄に自由に記入してください。

MA(n=1,147)



【調査結果の要約】

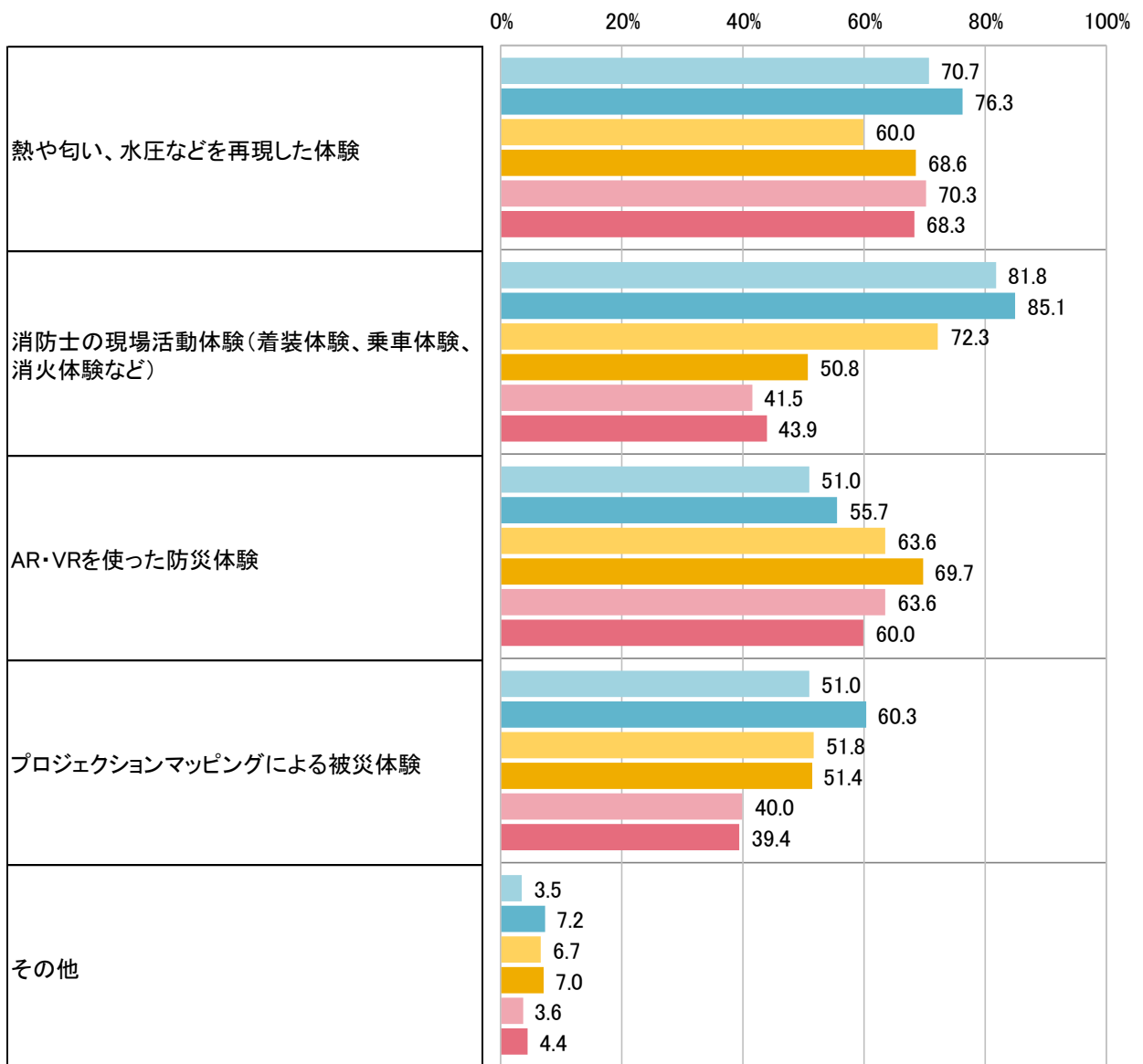
「熱や匂い、水圧などを再現した体験」(69.0%)が最も高く、以下、「消防士の現場活動体験(着装体験、乗車体験、消火体験など)」(62.9%)、「AR・VRを使った防災体験」(60.5%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 子供が怖がるので、あまりリアルすぎない防災体験がいいです(デフォルメされたキャラクターアニメーションなど)(0-2歳保護者 女性 墨田区)
- 被災者の体験を聞く会(3-5歳保護者 女性 奥多摩町)
- 非常食を食べる(おいしく食べる方法も教えてくれる)(小学校低学年 男性 北区)
- 災害や避難についてのワークショップ(中学生 女性 江戸川区)
- 実際に避難所生活を体験する(高校生 女性 町田市)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198) ■ 3-5歳保護者(n=194) ■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185) ■ 中学生(n=195) ■ 高校生(n=180)



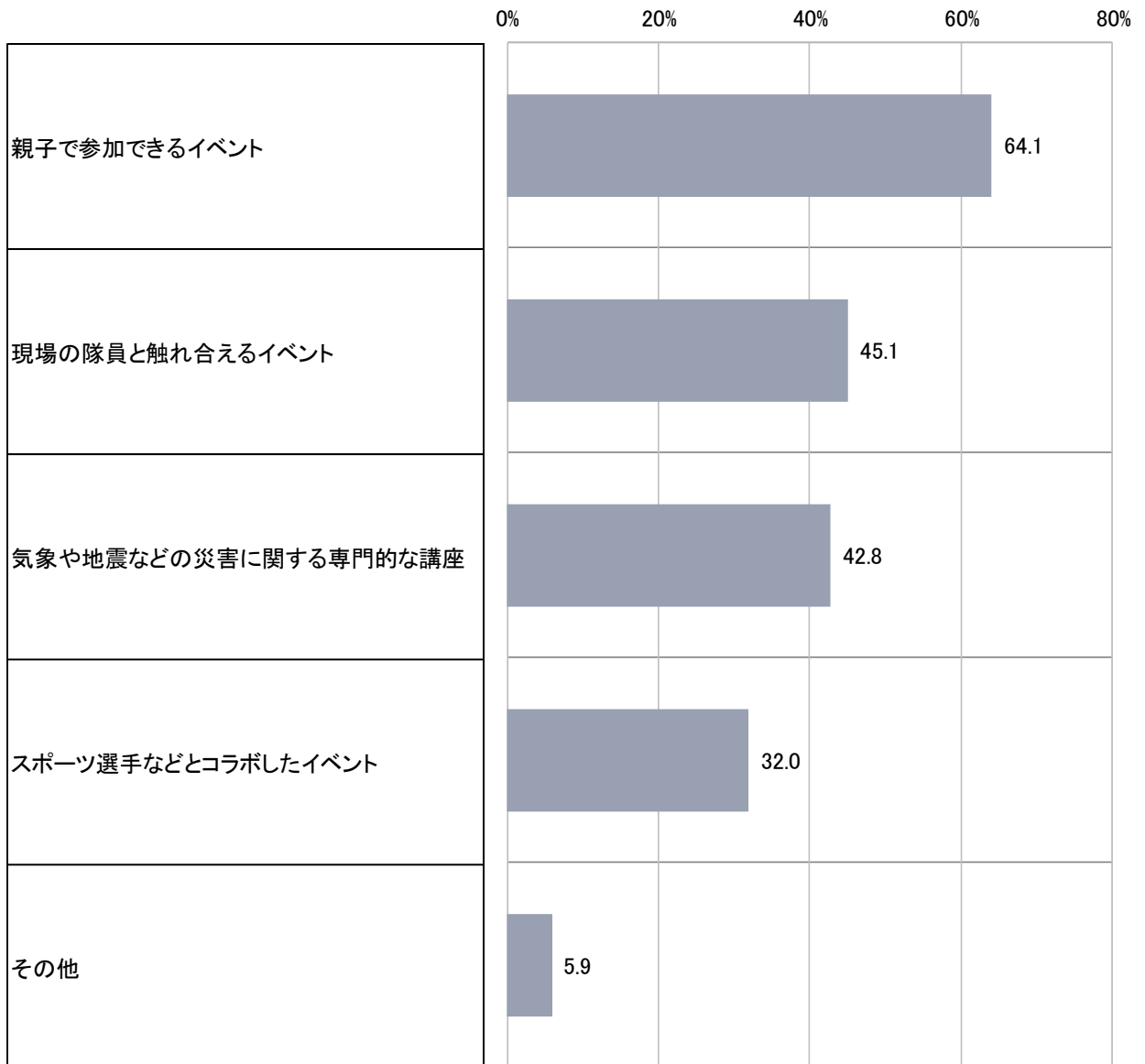
どのようなイベントが開催されたら防災館に行ってみたいと思うか

問4 防災館では、定期的に色々なイベントを開催しています。

あなたは、どのようなイベントが開催されたら、防災館に行ってみたいと思いますか？あてはまるものをいくつでも選んでください。

また、行ってみたいイベントが選択肢の中にない場合は、あなたが行ってみたいイベントを、「その他」欄に自由に記入してください。

MA(n=1,147)



【調査結果の要約】

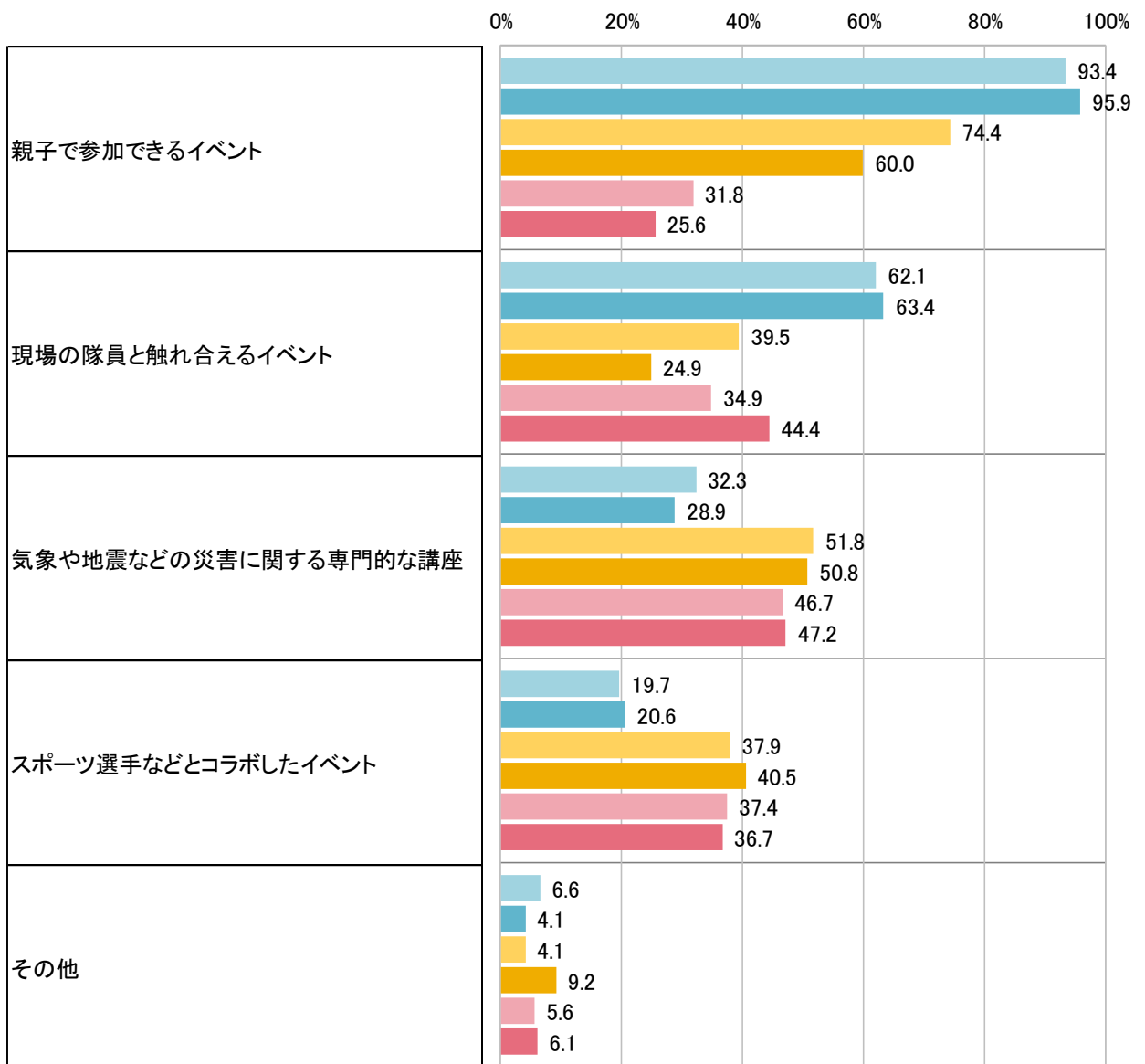
「親子で参加できるイベント」(64.1%)が最も高く、以下、「現場の隊員と触れ合えるイベント」(45.1%)、「気象や地震などの災害に関する専門的な講座」(42.8%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- ・ 消防車など子供が喜びそうな乗り物に乗れるイベント
(0-2歳保護者 男性 世田谷区)
- ・ 地震発生時などに、家族でどう動くかタイムラインなどを話し合うワークショップ
(0-2歳保護者 男性 青梅市)
- ・ 未就学児も楽しめるワークショップ、制作など(3-5歳保護者 男性 千代田区)
- ・ 好きなキャラクター(地震や火を起こすポケモンなど)と一緒にできるイベント
(小学校低学年 男性 大田区)
- ・ 防災に関するクイズをやるイベント(小学校高学年 女性 江東区)
- ・ 現場の隊員さん方だけでなく、被災地に行ったボランティアの人の話などが聞けるイベント(中学生 女性 文京区)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198)
 ■ 3-5歳保護者(n=194)
 ■ 小学校低学年(n=195)
■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)

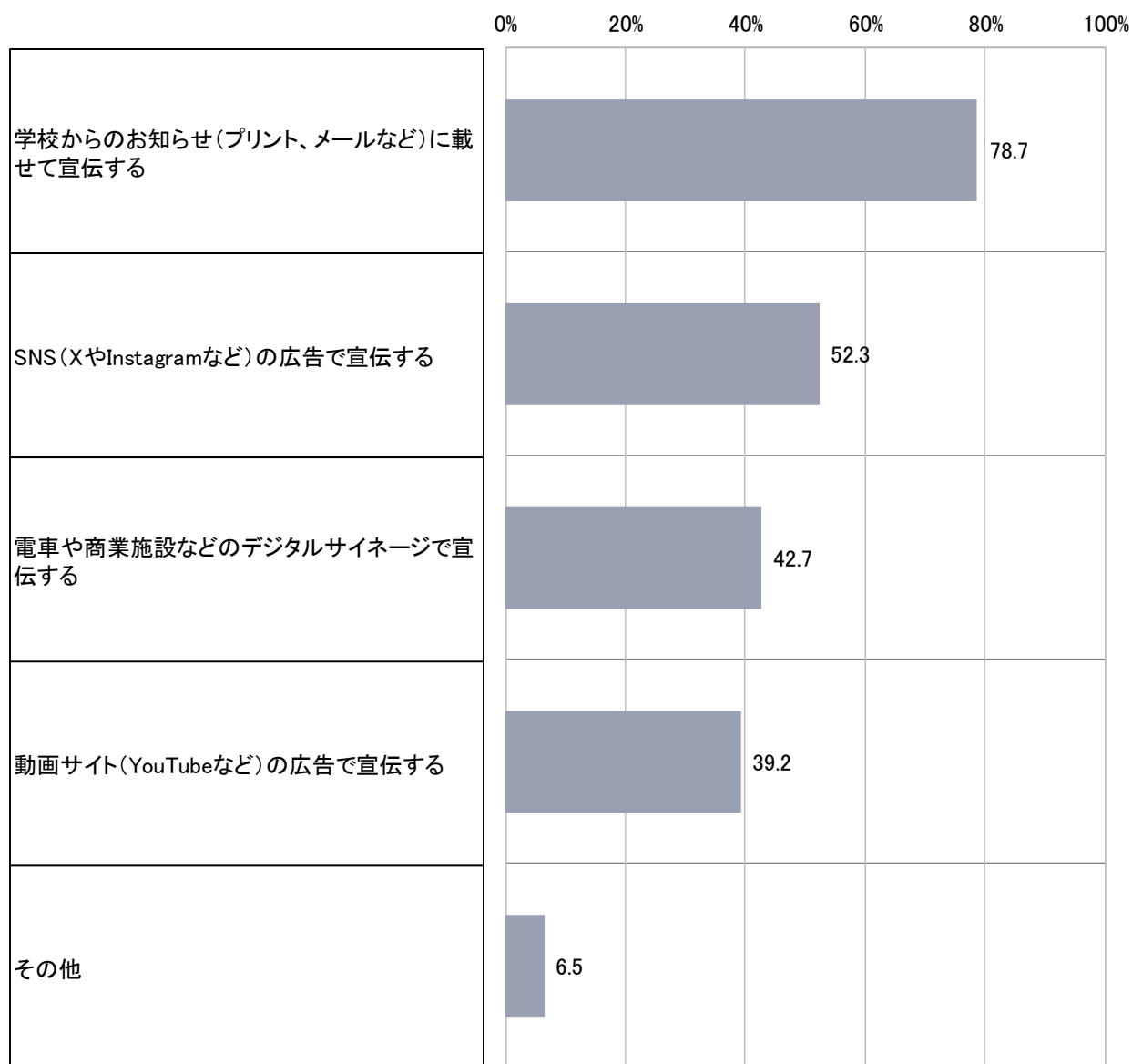


効果的だと思う防災館の宣伝方法

問5 防災館を知ってもらうためには、どのような宣伝方法が効果的だと思いますか？あてはまるものをいくつでも選んでください。

また、効果的だと思う宣伝方法が選択肢の中にない場合は、あなたが効果的だと思う宣伝方法を「その他」欄に自由に記入してください。

MA(n=1,147)



【調査結果の要約】

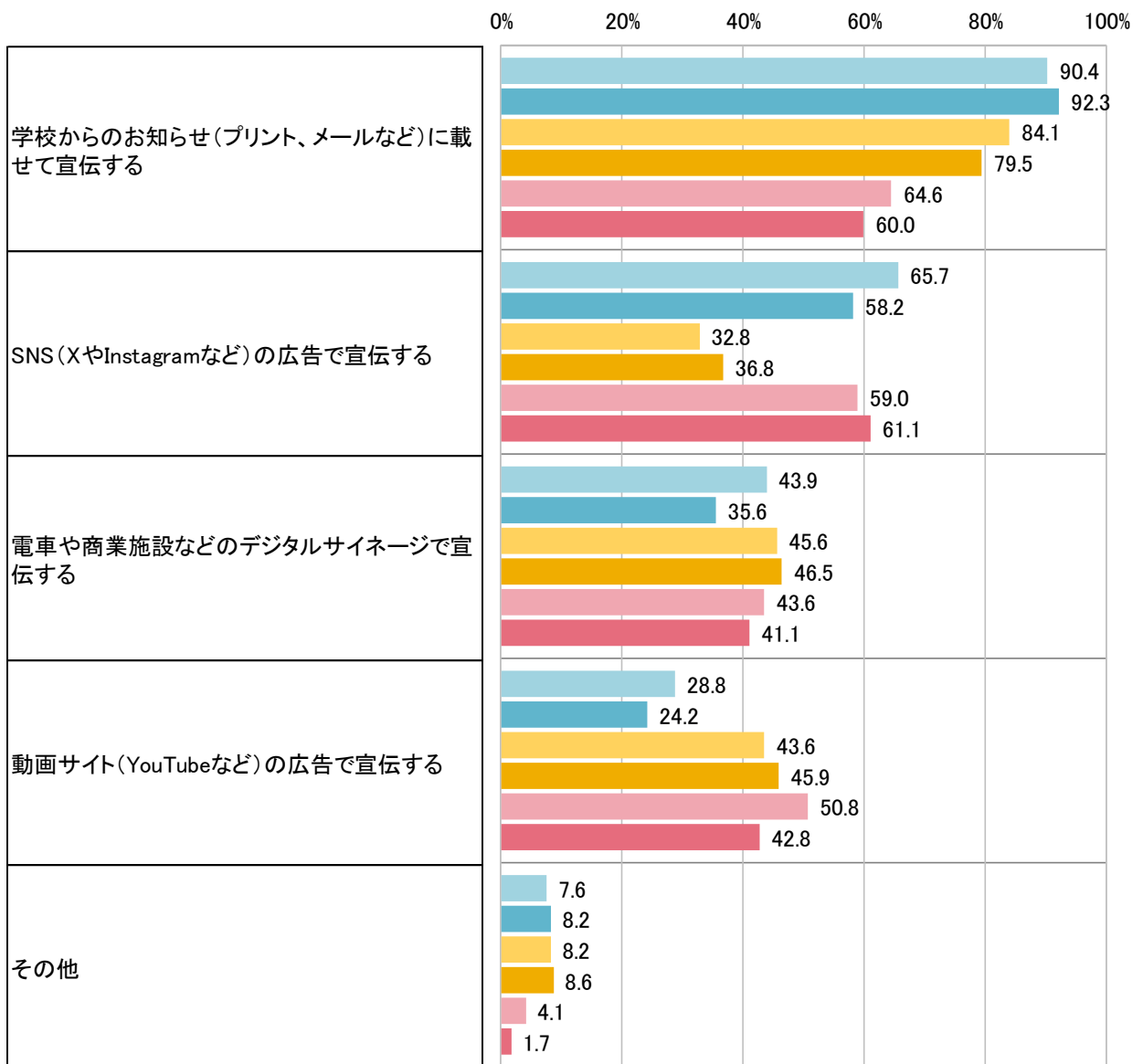
「学校からのお知らせ(プリント、メールなど)に載せて宣伝する」(78.7%)が最も高く、以下、「SNS(XやInstagramなど)の広告で宣伝する」(52.3%)、「電車や商業施設などのデジタルサイネージで宣伝する」(42.7%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 児童館や支援センターからのお知らせ(ポスターやチラシなど)
(0-2歳保護者 男性 江東区)
- 市報など住んでいる地区が毎月発行している広報誌にて宣伝する
(3-5歳保護者 女性 東大和市)
- 保育園や幼稚園の行事として行く(3-5歳保護者 女性 奥多摩町)
- 校外学習、出前授業中などでもっと身近に感じられる場を増やしてほしいです
(中学生 男性 杉並区)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198)
 ■ 3-5歳保護者(n=194)
 ■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)



消防博物館の特別企画展

(対象：未就学児保護者・小学校低学年・小学校高学年・中高生)

消防博物館は、江戸から現代までの消防の歴史に触れながら、防火・防災について学べる施設です。

消防博物館では、昔の消防自動車や、明治時代から現在に至るまでの防火衣や資器材などの実物を展示しているほか、年に数回、期間限定の「特別企画展」を開催しています。

たくさんの方が行きたいと思うような魅力的な「特別企画展」にするために、みなさんの意見を聞かせてください。

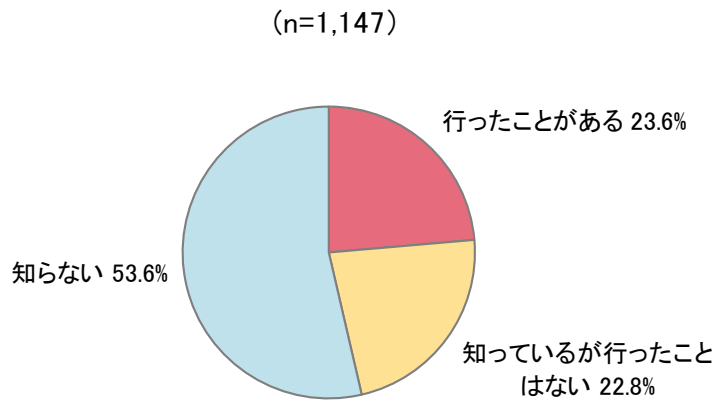
消防博物館ホームページ：<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-hkkan/museum.html>

【調査項目】

- 問1 消防博物館の来館経験と認知度
- 問2 特別企画展の来場経験と認知度
- 問3 どのような特別企画展が開催されたら行きたいと思うか
- 問4 興味のある消防署の仕事
- 問5 興味のある消防車両



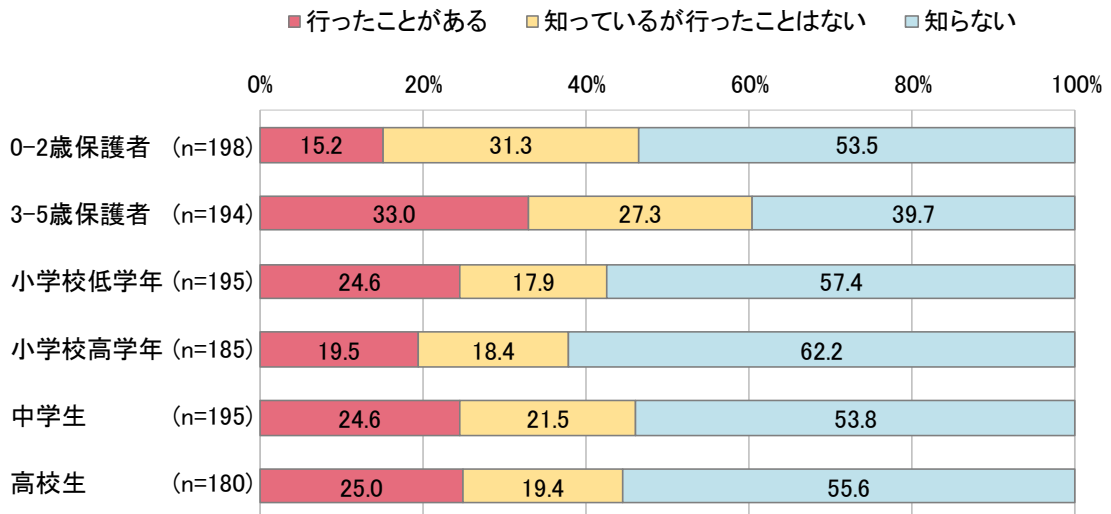
問1 あなたは消防博物館に行ったことがありますか。または知っていますか。



【調査結果の要約】

「知らない」(53.6%)が最も高く、以下、「行ったことがある」(23.6%)、「知っているが行ったことはない」(22.8%)の順となった。

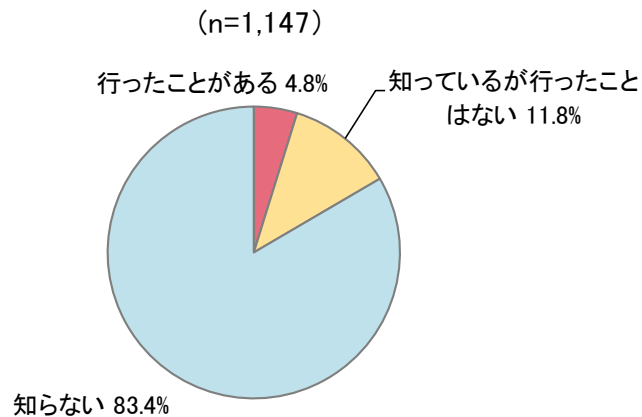
【年代別回答結果】



特別企画展の来場経験と認知度

問2 消防博物館で開催している特別企画展に行ったことがありますか。または知っていますか。

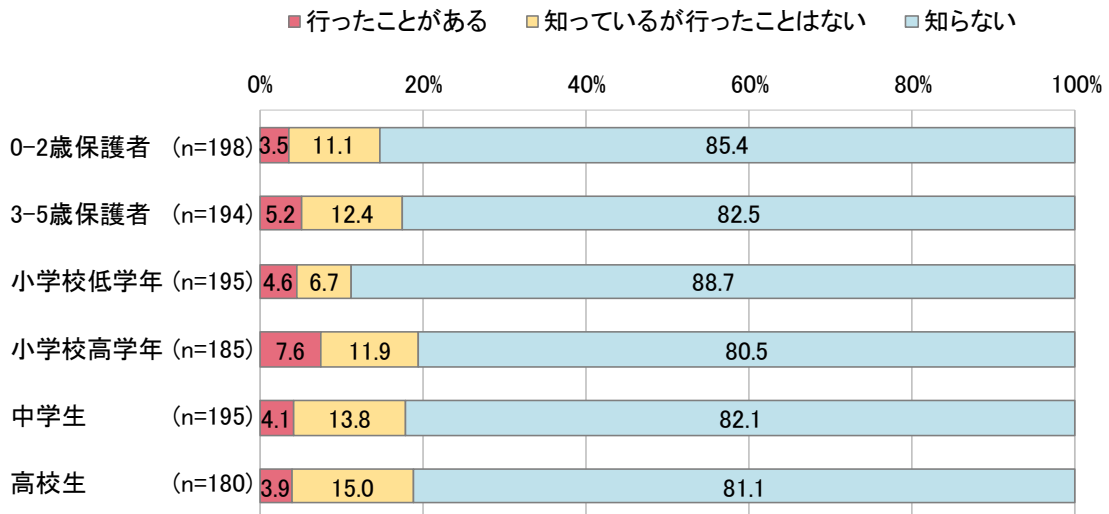
(ミニカー展、水難救助隊発足50周年記念展、ポスター展など)



【調査結果の要約】

「知らない」(83.4%)が最も高く、以下、「知っているが行ったことはない」(11.8%)、「行ったことがある」(4.8%)の順となった。

【年代別回答結果】



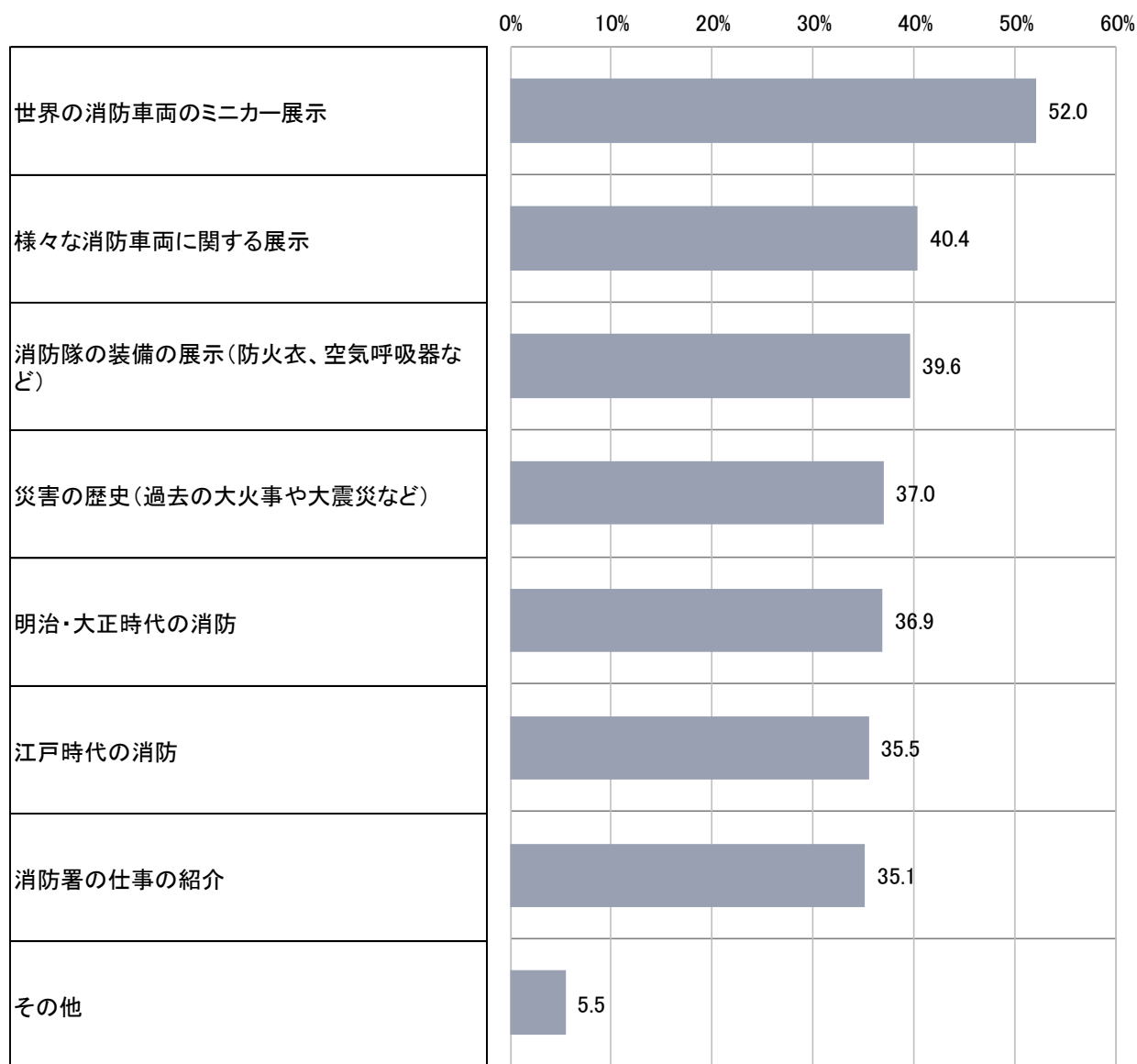
どのような特別企画展が開催されたら行きたいと思うか

問3 あなたは、どのような「特別企画展」が開催されていたら、消防博物館に行ってみたいと思いますか。

あてはまるものをいくつか選んでください。

もし、選択肢の中にない場合は、行ってみたい企画展の内容を「その他」の欄に自由に記入してください。

MA(n=1,147)



【調査結果の要約】

「世界の消防車両のミニカー展示」(52.0%)が最も高く、以下、「様々な消防車両に関する展示」(40.4%)、「消防隊の装備の展示(防火衣、空気呼吸器など)」(39.6%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 火災で溶けてしまったものの展示。火災の怖さを知るために。
(0-2歳保護者 女性 江戸川区)
- 火事にかんする映像(小学校低学年 男性 小平市)
- 消防化学車のことをしりたい(小学校低学年 男性 立川市)
- 未来の消防(小学校高学年 女性 品川区)
- 昔の物には、あまり興味がありません。新しい技術を知りたいです。
(小学校高学年 女性 日野市)
- アニメや漫画とのコラボ(中学生 女性 小平市)
- 消防の歴史は興味がないので最新の消防の技術を知りたいです
(中学生 女性 日野市)
- 火災時における消防車の支援の仕方(地域の消防団との連携や地域住民が取り組めること)(高校生 男性 国分寺市)

実際に行われた特別企画展の様子(一部)

水難救助隊発足50周年記念展

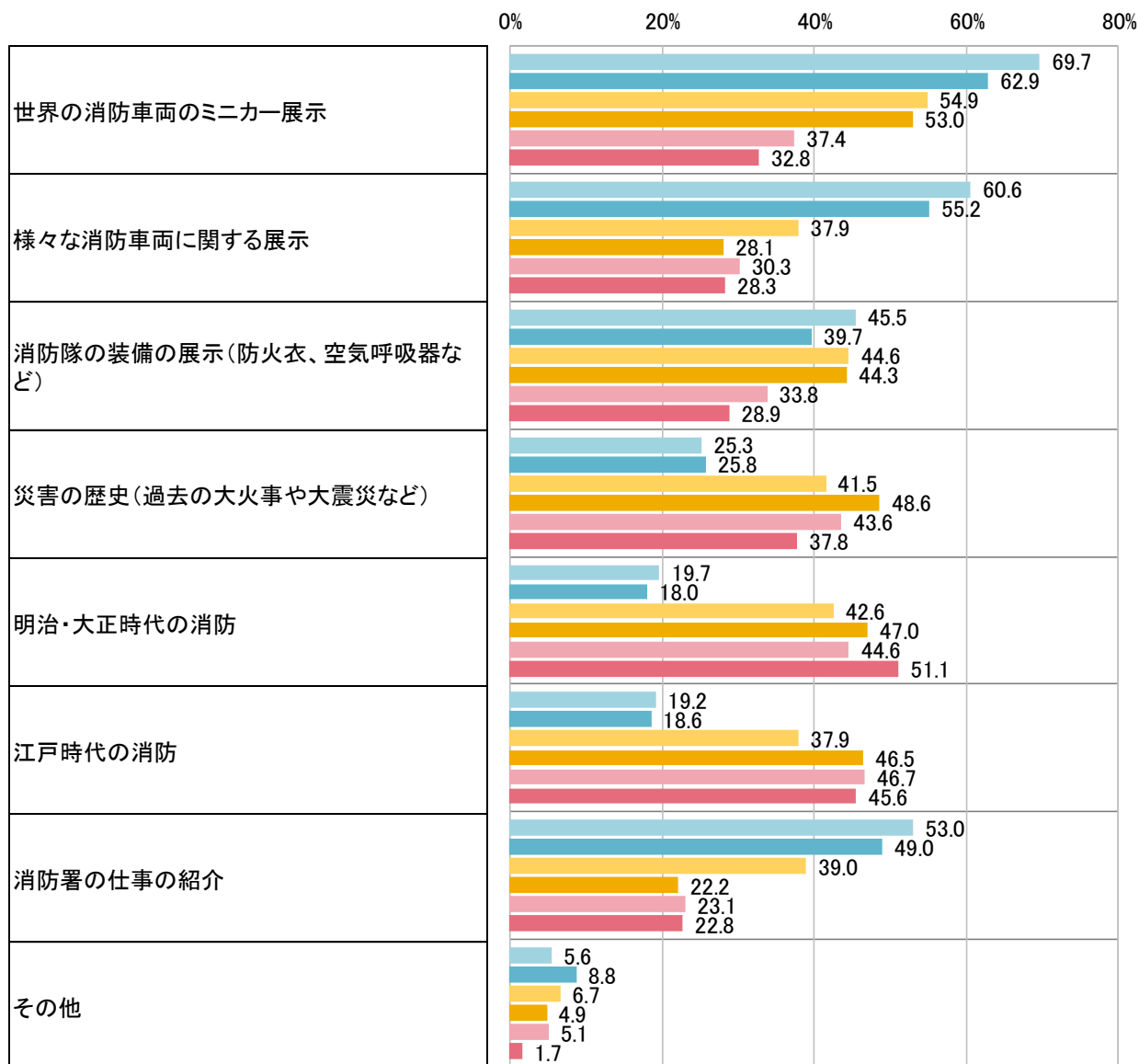


江戸から令和の震災展



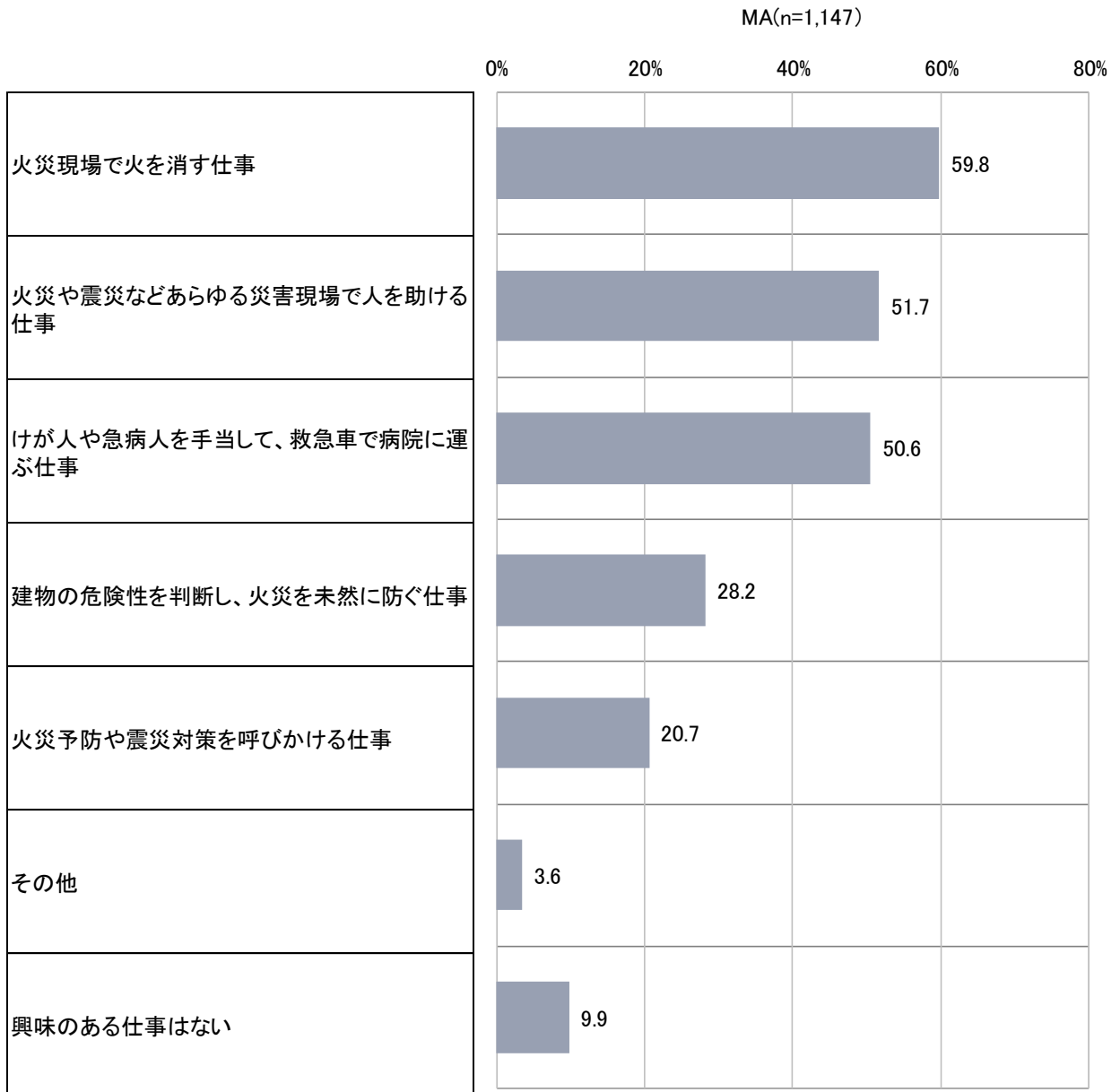
【年代別回答結果】

- 0-2歳保護者(n=198)
- 3-5歳保護者(n=194)
- 小学校低学年(n=195)
- 小学校高学年(n=185)
- 中学生(n=195)
- 高校生(n=180)



興味のある消防署の仕事

問4 消防署のどのような仕事に興味がありますか。
あてはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の要約】

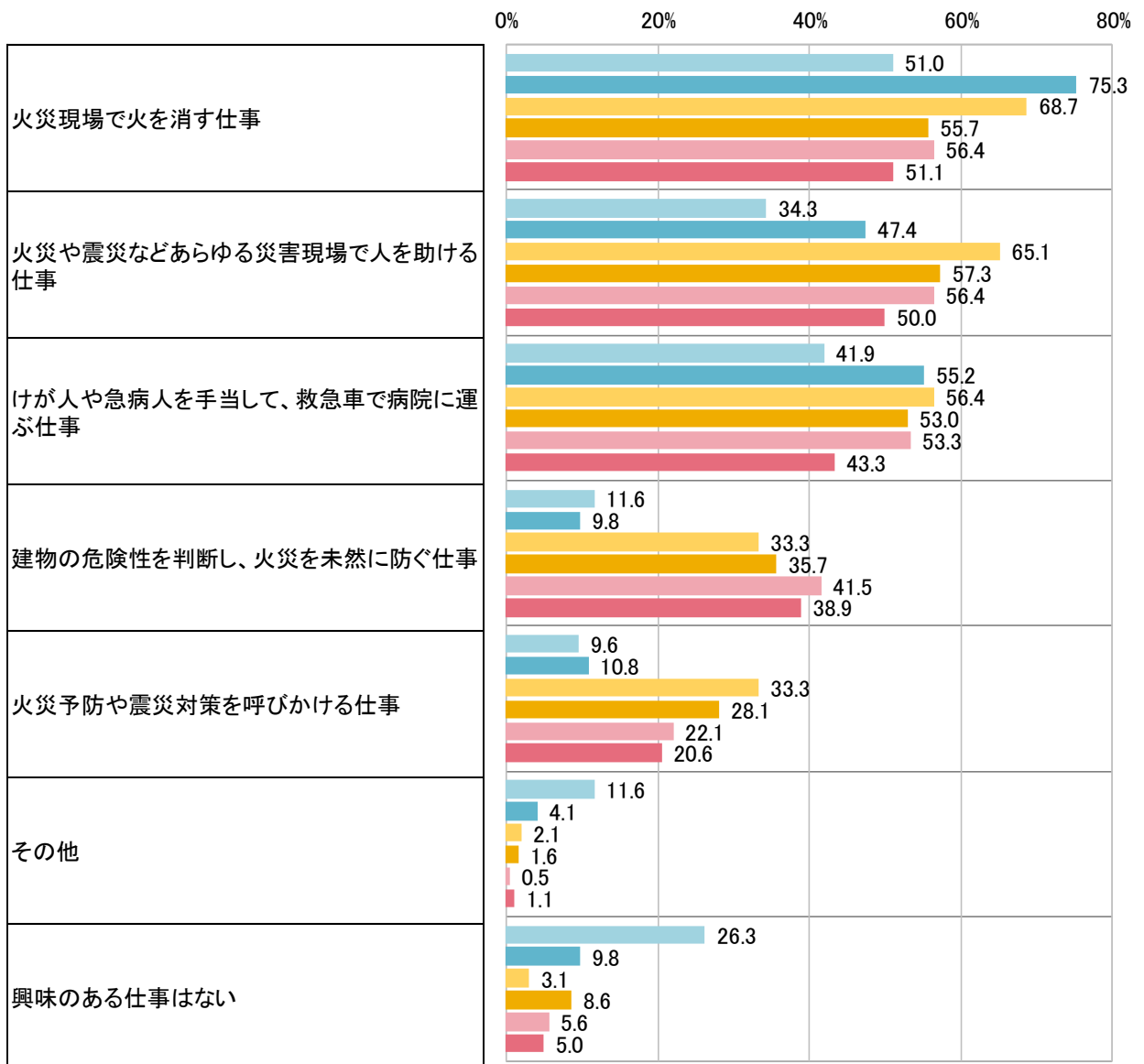
「火災現場で火を消す仕事」(59.8%)が最も高く、以下、「火災や震災などあらゆる災害現場で人を助ける仕事」(51.7%)、「けが人や急病人を手当して、救急車で病院に運ぶ仕事」(50.6%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- ・ レスキューや消火練習などの日々の訓練、朝礼(0-2歳保護者 男性 青梅市)
- ・ 緊急車両の運転、緊急時の出動(3-5歳保護者 男性 墨田区)
- ・ 消防車、救急車の中でなにをしているか(3-5歳保護者 女性 八王子市)
- ・ はしごに登って訓練することです。(小学校低学年 男性 品川区)
- ・ 人を乗せられる消防車はあるかどうか気になる(小学校低学年 女性 港区)
- ・ 火災現場に備えた訓練(小学校高学年 女性 大田区)
- ・ 電話などで人を助けている様子。(中学生 女性 台東区)

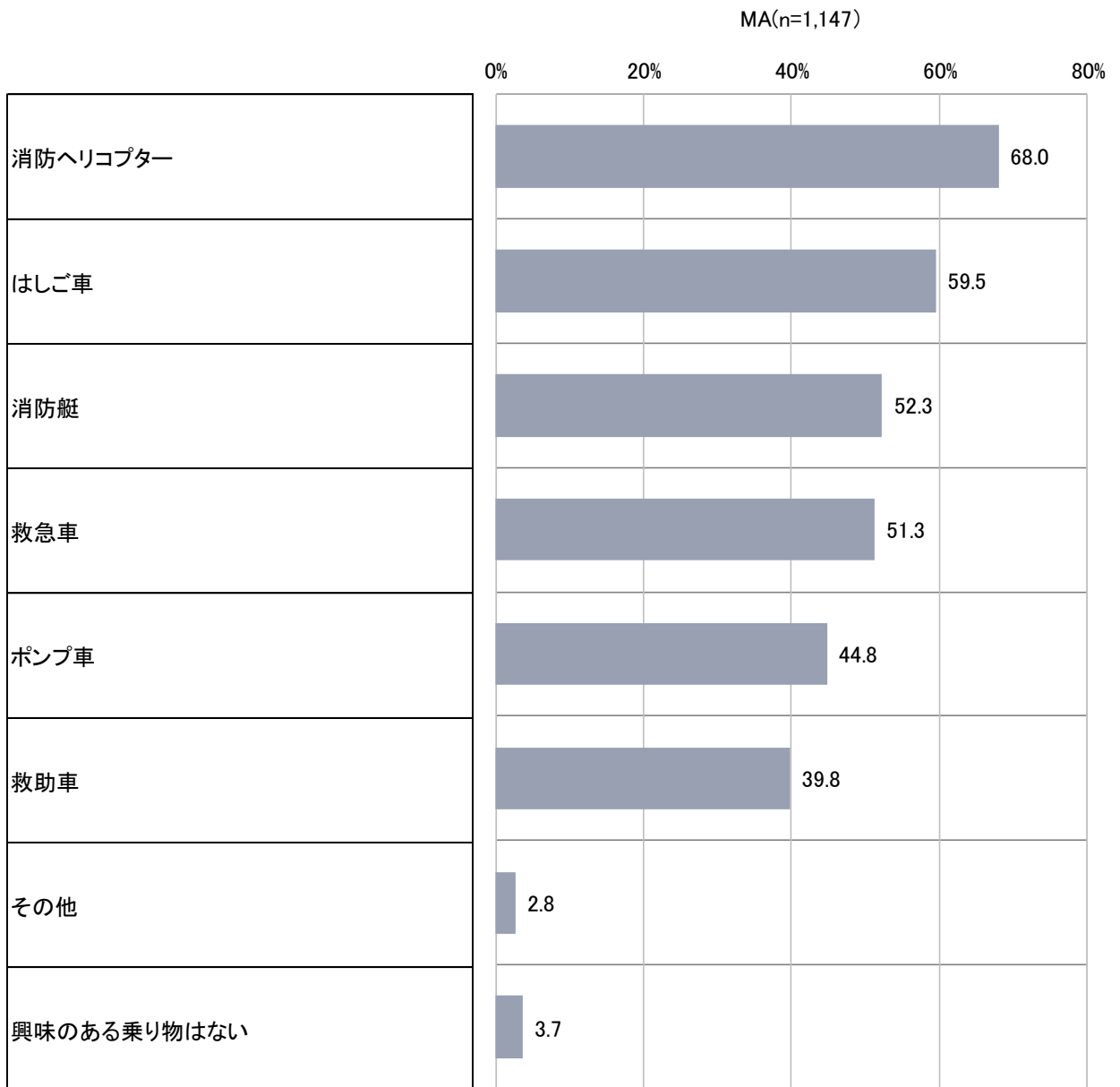
【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198)
 ■ 3-5歳保護者(n=194)
 ■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185)
 ■ 中学生(n=195)
 ■ 高校生(n=180)



興味のある消防車両

問5 どのような消防の乗り物に興味がありますか。



【調査結果の要約】

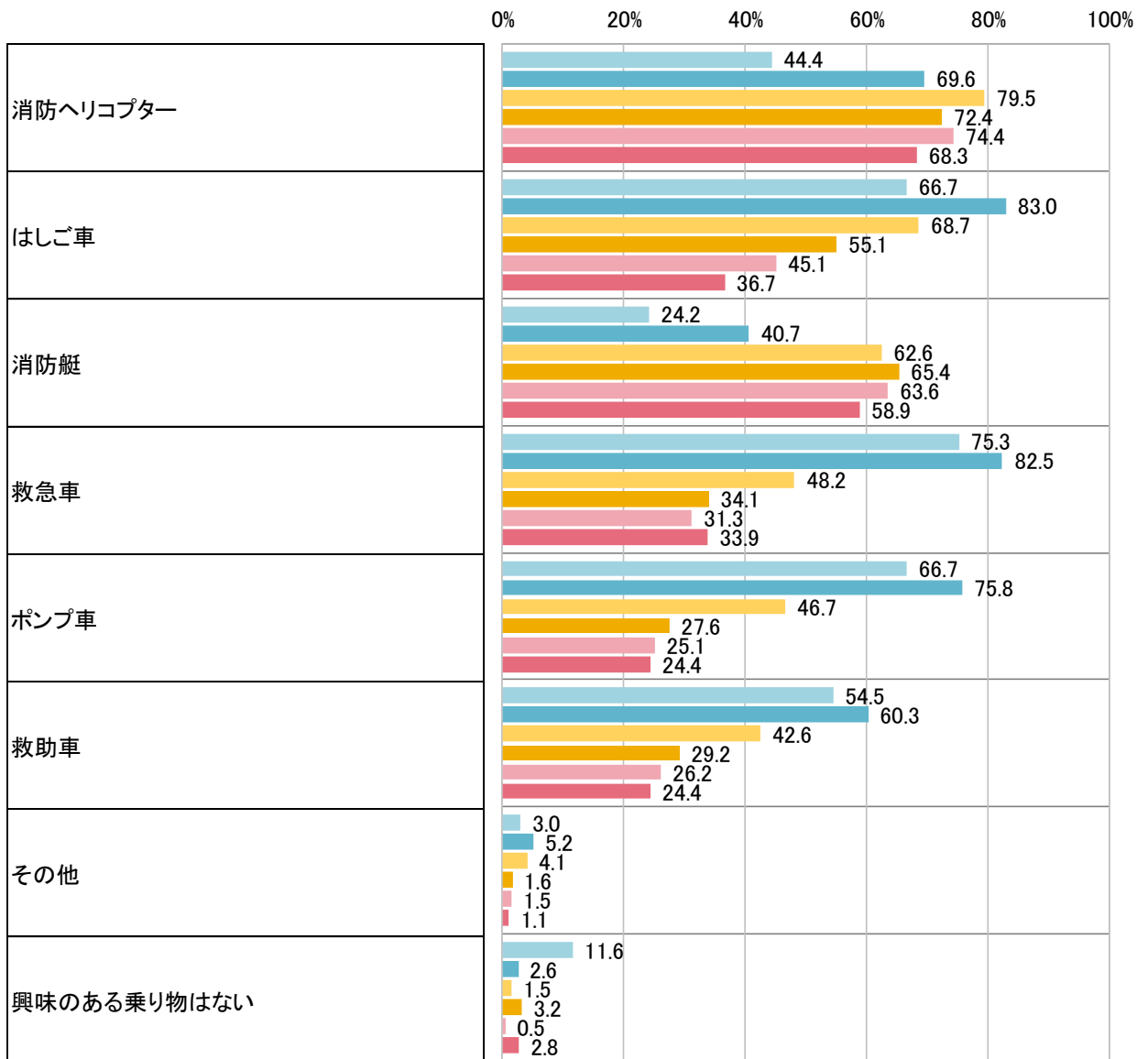
「消防ヘリコプター」(68.0%)が最も高く、以下、「はしご車」(59.5%)、「消防艇」(52.3%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 起震車(3-5歳保護者 男性 板橋区)
- カッコいいもの全部。バイクもあった気がする。(3-5歳保護者 男性 町田市)
- ブローカー車(3-5歳保護者 男性 文京区)
- しき車(小学校低学年 女性 江東区)
- 指揮車(高校生 男性 世田谷区)

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=198) ■ 3-5歳保護者(n=194) ■ 小学校低学年(n=195)
 ■ 小学校高学年(n=185) ■ 中学生(n=195) ■ 高校生(n=180)



ポンプ車



はしご車



救助車



救急車



消防艇(しづき)



消防ヘリコプター(ひばり)



「中高生 政策決定参画プロジェクト」 (対象：中高生)

東京都では、様々な方法で子供の意見を聴く取組を進めています。

今年から新たに始まった「中高生 政策決定参画プロジェクト」では、中高生が対象となる政策について、参加メンバーで議論し、知事へ政策提案を行います。提案内容は都の政策へ反映していきます。

今年プロジェクトには、中高生12名が参加し、「将来のためになるリアルな体験活動の充実」をテーマに、議論を行いました。

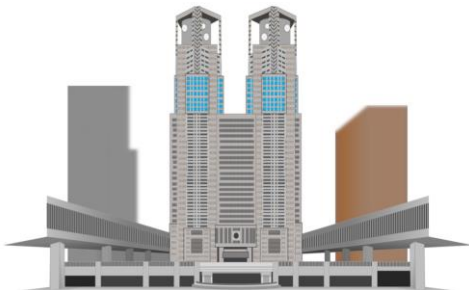
※今年の活動の様子については、下記の東京都のHPを確認してください。

https://www.kodomoseisaku.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/kodomoiken/chukosei_seisaku

来年のプロジェクトの議論テーマを決めるために、皆さんの意見を聴かせて下さい。

【調査項目】

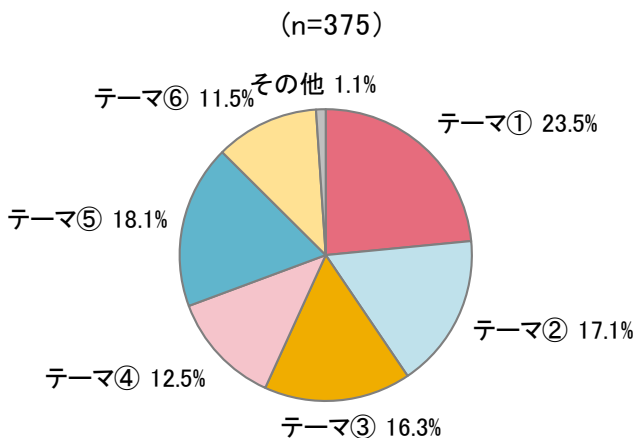
問1 中高生が議論するテーマとして一番いいと思うもの



中高生が議論するテーマとして一番いいと思うもの

問1 来年のプロジェクトの議論テーマを、みなさんの投票で決定したいと思います。

以下の中から、中高生が議論するテーマとして一番いいと思うものを1つ選んでください。



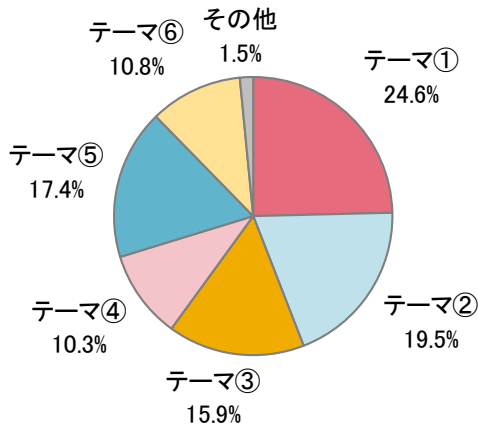
	テーマの内容
テーマ①	<p>【中高生にビジネスや起業に親しみをもってもらおう～挑戦者を生み出す東京へ～】 新しい考え方で新たなサービスを創造していくことは、社会課題の解決や経済の活性化につながり、世界中の人から感謝されるかもしれません。そのため、東京都は革新的なアイデアを生み出す若者を増やしたいと考えています。このテーマでは、「中高生がビジネスや起業を身近に感じ、将来、起業したり、創造的な取組にチャレンジするようになるためにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※大学生にビジネスや起業に興味を持ってもらう東京都の取組もありますので、以下のリンクから確認してください。 https://www.ideaation-jam.metro.tokyo.lg.jp/</p>
テーマ②	<p>【都立スポーツ施設ができること～都立スポーツ施設に来てもらうには？～】 東京都には、東京体育館や味の素スタジアムなどの都立スポーツ施設が、18施設あります。スポーツやそれ以外の多様な目的で、これまで以上に中高生に施設を利用してもらいたいと考えています。このテーマでは、「どのようなコンテンツがあれば、都立スポーツ施設を中高生が利用しやすくなるか」や「都立スポーツ施設で展開するコンテンツを中高生に知ってもらうにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※都立スポーツ施設について、もっと詳しい内容を知りたい場合は、以下のリンクから確認してください。 https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/sportsClass/sportsClass.html</p>
テーマ③	<p>【海外の中高生に向けた東京観光PR】 江戸から続く伝統や最先端の文化、食や豊かな自然など、東京には多彩な魅力があり、日々世界中の人が訪れています。このテーマでは、「海外の同年代に向けて、東京の魅力を発信していくためにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※観光PRに関する東京都の取組について、もっと詳しい内容を知りたい場合は、以下のリンクから確認してください。 https://tokyobesties.tokyotokyo.jp/</p>
テーマ④	<p>【若い世代からの食育の推進】 食育とは、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、あらゆる世代の人々に必要なものです。このテーマでは、「同世代の人たちに食育を進めるためにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※食育に関する東京都の取組について、もっと詳しい内容を知りたい場合は、以下のリンクから確認してください。 https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/basic/nourin/shokuiku</p>
テーマ⑤	<p>【伝統工芸品の魅力発信】 東京都には、未来に繋いでいく必要がある優れた伝統工芸品が多数存在します。しかし、それらの魅力は若者に充分伝わっていないとも言えないのが現状です。このテーマでは、「中高生に伝統工芸品を身近に感じてもらうためにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※伝統工芸品について、もっと詳しい内容を知りたい場合は、以下のリンクから確認してください。 https://www.dento-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/</p>
テーマ⑥	<p>【みどりと生きるまちづくり】 東京都では、「自然と調和した持続可能な都市」を目指し、都民や企業など様々な方々と、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取組を進める、100年先を見据えた緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を実施しています。このテーマでは、「中高生の緑への関心を高め、東京都の緑をまもり、増やすためにはどうすればいいか」を議論・提案してもらいます！ ※東京グリーンビズについて、もっと詳しい内容を知りたい場合は、以下のリンクから確認してください。 https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/tokyo-greenbiz-advisoryboard</p>

【調査結果の要約】

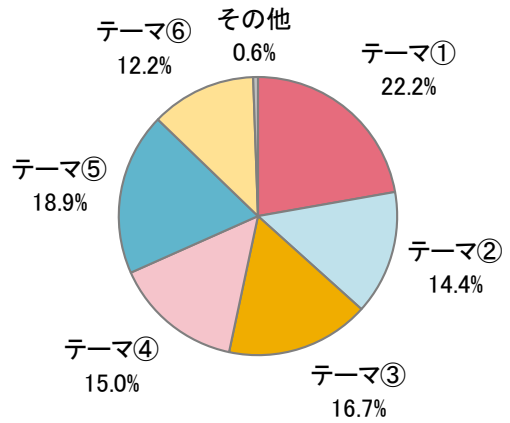
「中高生にビジネスや起業に親しみをもってもらおう～挑戦者を生み出す東京へ～」(23.5%)が最も高く、以下、「伝統工芸品の魅力発信」(18.1%)、「都立スポーツ施設ができること～都立スポーツ施設に来てもらうには？～」(17.1%)などと続いている。

【年代別回答結果】

中学生(n=195)



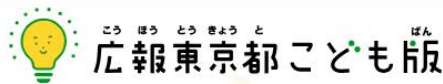
高校生(n=180)



テーマ①	中高生にビジネスや起業に親しみをもってもらおう～挑戦者を生み出す東京へ～
テーマ②	都立スポーツ施設ができること～都立スポーツ施設に来てもらうには？～
テーマ③	海外の中高生に向けた東京観光PR
テーマ④	若い世代からの食育の推進
テーマ⑤	伝統工芸品の魅力発信
テーマ⑥	みどりと生きるまちづくり

広報東京都こども版 (対象：小学校高学年)

東京都では、子供たちに東京のことをもっと知ってもらい、東京都の取組に関心をもってもらうために「広報東京都こども版 (<https://www.kodomokoho.metro.tokyo.lg.jp/>)」を運営しています。情報は毎月1回更新しており、インターネット上で見ることができます。今後の参考にするために、みなさんの意見を聞かせてください。



まじいちらん
記事一覧

とうきょう
TOKYO クイズ

とうきょう
東京 こどもトピックス

すうじ
数字で見る東京都

こえほしめう
みんなの
声募集



12 月号

NEW

みんなが使いやすいデザイン
ってなんだろう？
身の回りから探してみよう

おすすめコンテンツ



誰もが支えあう社会へ
心のバリアフリー



もうすぐ東京へやってくる
デフリンピックが2025年
に開催



お互いに理解を深めよう
さまざまな人が集まる“国
際都市”東京



|| とめる

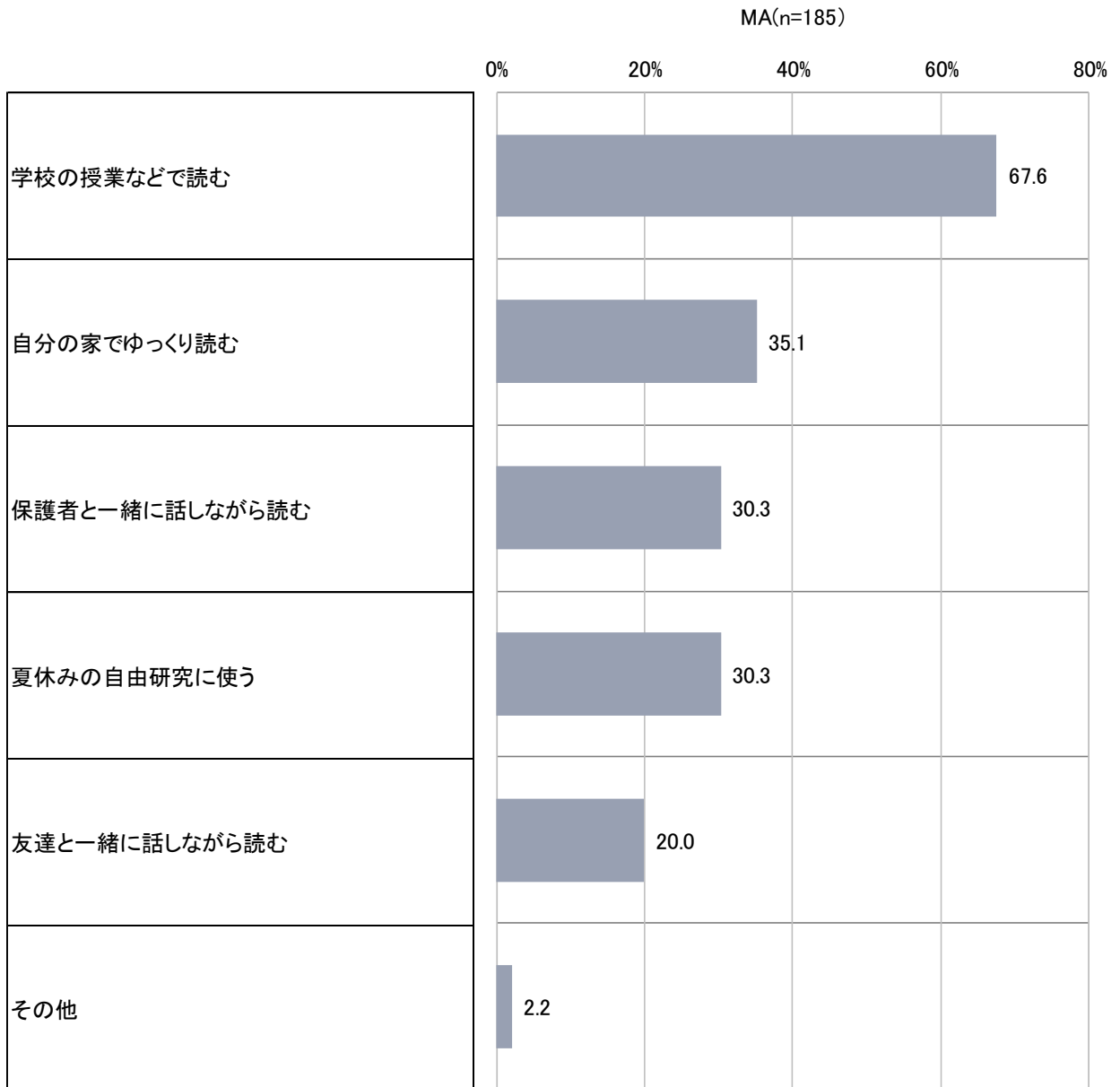
広報 東京都こども版 は、小学生と、その保護者・教職員のためのウェブサイトです。
東京都の取り組みや課題や施策など、記事やクイズを通してわかりやすくお届けします。

【調査項目】

- 問1 広報東京都こども版を読みたいと思う場面
- 問2 広報東京都こども版の紹介チラシを見てどう思うか
- 問3 電子チラシ化についてどう思うか

広報東京都こども版を読みたいと思う場面

問1 広報東京都こども版を読むとしたら、どんな場面で読みたいと思いますか？
あてはまるものをいくつでも選んでください。

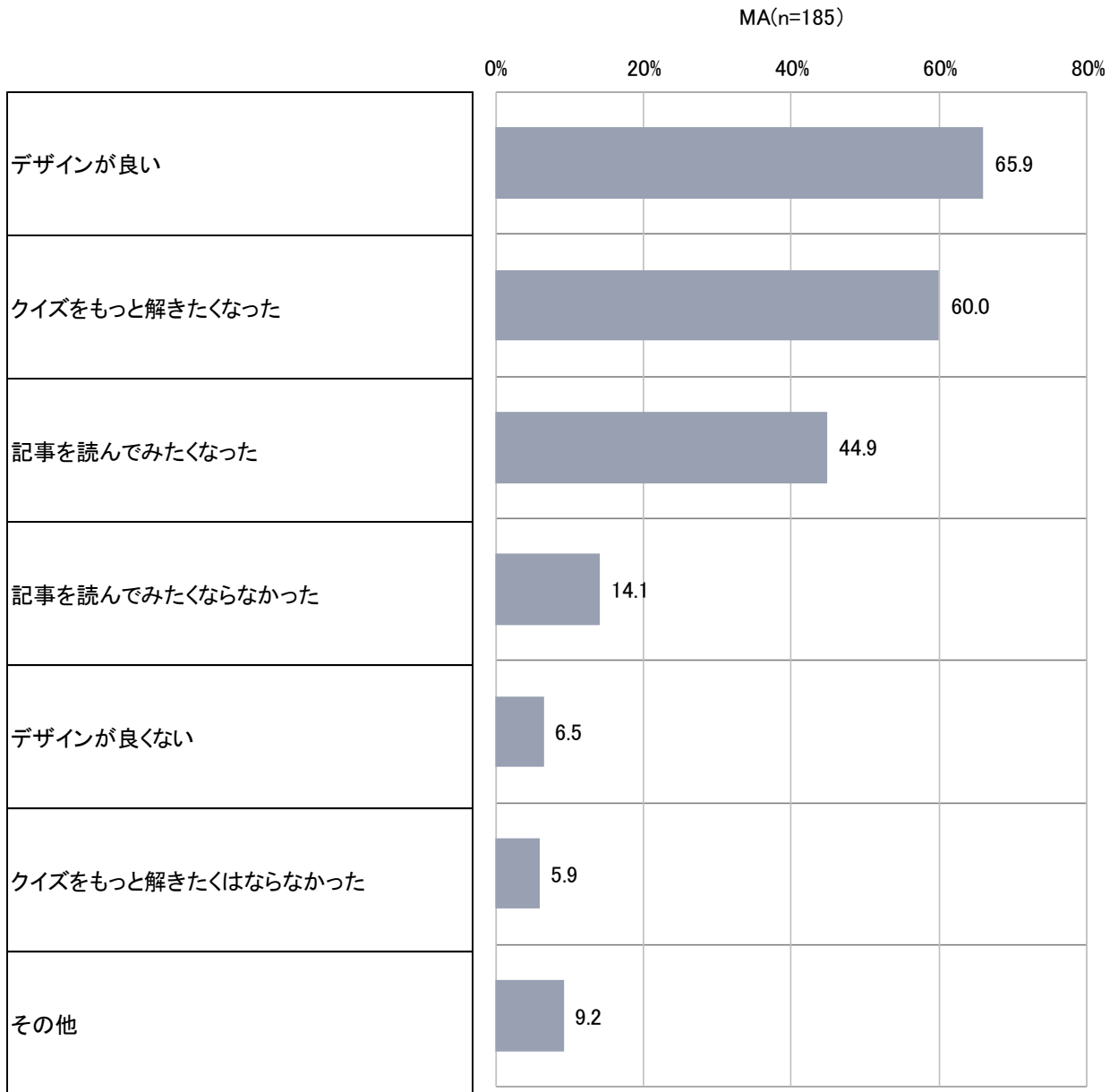


【調査結果の要約】

「学校の授業などで読む」(67.6%)が最も高く、以下、「自分の家でゆっくり読む」(35.1%)、「保護者と一緒に話しながら読む」(30.3%)、「夏休みの自由研究に使う」(30.3%)などと続いている。

広報東京都子ども版の紹介チラシを見てどう思うか

問2 広報東京都子ども版を紹介するチラシをみてどう思いますか？
あてはまるものをいくつでも選んでください



【調査結果の要約】

「デザインが良い」(65.9%)が最も高く、以下、「クイズをもっと解きたくなった」(60.0%)、「記事を読んではみたくなった」(44.9%)などと続いている。

【その他の主なご意見】

- 見た目がクリアで、わかりやすく、クイズもあって、楽しく興味を持って見れそう。
(男性 練馬区)
- クイズが書いてあるからもっと読んでみたくなる、クイズをといてみたくなる。また、子どもたちと保護者や先生たちに分けて書いていて、わかりやすい。
(女性 杉並区)
- 小さい子供でも読みやすいように、文字が少し大きくても良いと思う。
(男性 大田区)

広報東京都子ども版 チラシ

東京都や世の中のことを楽しく紹介する「小学生向けウェブサイト」



こう ほう とう きょう と

広報東京都子ども版

毎月
月末に
更新

東京都公式ウェブサイト「広報東京都子ども版」は、記事やクイズを通して、子どもたちのもっと見たい!もっと知りたい!という気持ちを引き出し、考える力を育みます。



活用の仕方



子どもたちの活用例

- ✓ どんな仕事が周りにあるか知りたい。あの仕事ってどんな内容なの?
- ✓ 悩みがあるけど、何か解決のヒントはあるかな



大人員1票の
仕事シリーズ

記事は
こちら



2023年
12月
東京都を支える仕事①
上野動物園の飼育係の仕事

保護者や先生方の活用例

- ✓ 授業の補足にタブレットで見てもらおうかな
- ✓ 自由研究の参考として子どもに紹介してみようかな



学校の授業
の夏

記事は
こちら



2023年
10月
台風の中はどうなっている?
“台風の不思議”を徹底検証!

子どもたちの活用例

- ✓ 自由研究のヒント



自由研究の
ヒント

記事は
こちら



2023年
7月
水放流で海の生き物の
「生きるための工夫」を観察しよう

保護者や先生方の活用例

- ✓ 自由研究の参考として子どもに紹介してみようかな



自由研究の
ヒント

記事は
こちら



2023年
7月
水放流で海の生き物の
「生きるための工夫」を観察しよう

ウェブサイトも見てみよう!

広報東京都子ども版

<https://www.kodomo.koho.metro.tokyo.lg.jp/>



東京都に関するもっと詳しい情報は、
広報東京都子ども版ウェブサイトにも
掲載しています。



ウェブサイトも見てみよう!

あなたは東京都のこと、どれくらい知ってる?

TOKYOクイズにチャレンジ!

子どもたちが楽しみながら最新の東京都を知り、子どもたちの興味を育てるための情報を発信。

Q1 都立施設を活用しよう

東京都には子どもが楽しみながら知識を広げられる施設がたくさんあります。東京都小金井市にある、江戸時代から昭和中期にかけて建てられた、貴重な歴史的建築物が移築・保存された野外博物館はどれでしょう?

- 1 日光江戸村
- 2 江戸東京たてもの園
- 3 明治村

Q2 東京都の歴史を知ろう

関東大震災の後、当時の内務大臣・後藤新平が考えた復興計画で整備され、実際につくられた施設は、次のうちどれでしょう?

- 1 鉄道
- 2 公園
- 3 高速道路

Q3 東京都に伝統工芸?

東京都は、東京で長い歴史と伝統があり、職人の丁寧な手仕事で生み出される工芸品を「東京都伝統工芸品」として認定しています。さて、東京都には全部で何品目の伝統工芸品があるでしょう。

- 1 3品目
- 2 21品目
- 3 42品目

Q4 国際都市東京都

2023年、東京に住んでいる外国人(日本国籍以外の人)は約63万人、2040年には都内に住む人の何人に一人が外国人になると予想されているでしょう?

- 1 約38万人(37人に1人)
- 2 約63万人(22人に1人)
- 3 約140万人(10人に1人)

Q4のクイズの答えとその他のクイズについては「広報東京都子ども版」で Q1-Q3の答えは下にあるよ!



Q4の答え



TOKYOクイズ

みんなの声募集

広報東京都子ども版で印象に残った記事や「もっとこんなことを知りたい!」などテーマのリクエストや自由なご意見を募集しています。保護者・教職員のみならずからのご意見もお待ちしています。

投稿フォームはこちら!

みんなの声の一部を紹介!

「伝統工芸品を調べよう」という課題で江戸切字を調べていて、すぐに調べたいことが分かって、またこのサイトを使用したよと思いました。(0-4)

(2023年12月の「リアフリー」を読んで)私ももしこういう人(困っている人)を助かけたら、助けてあげようと思いました。とても勉強になりました。これからも、勉強になる事を、書き続けて下さい。(0-2)

大変便利なウェブサイトだと思いました。子どもに積極的に活用してもらいたいと思っておりです。(保護者)

東京の伝統的な文化財も載せて欲しいです。(0-4)

Q1-Q3のクイズの答え | Q1 | Q2 | Q3 | Q4はウェブサイトを見てね

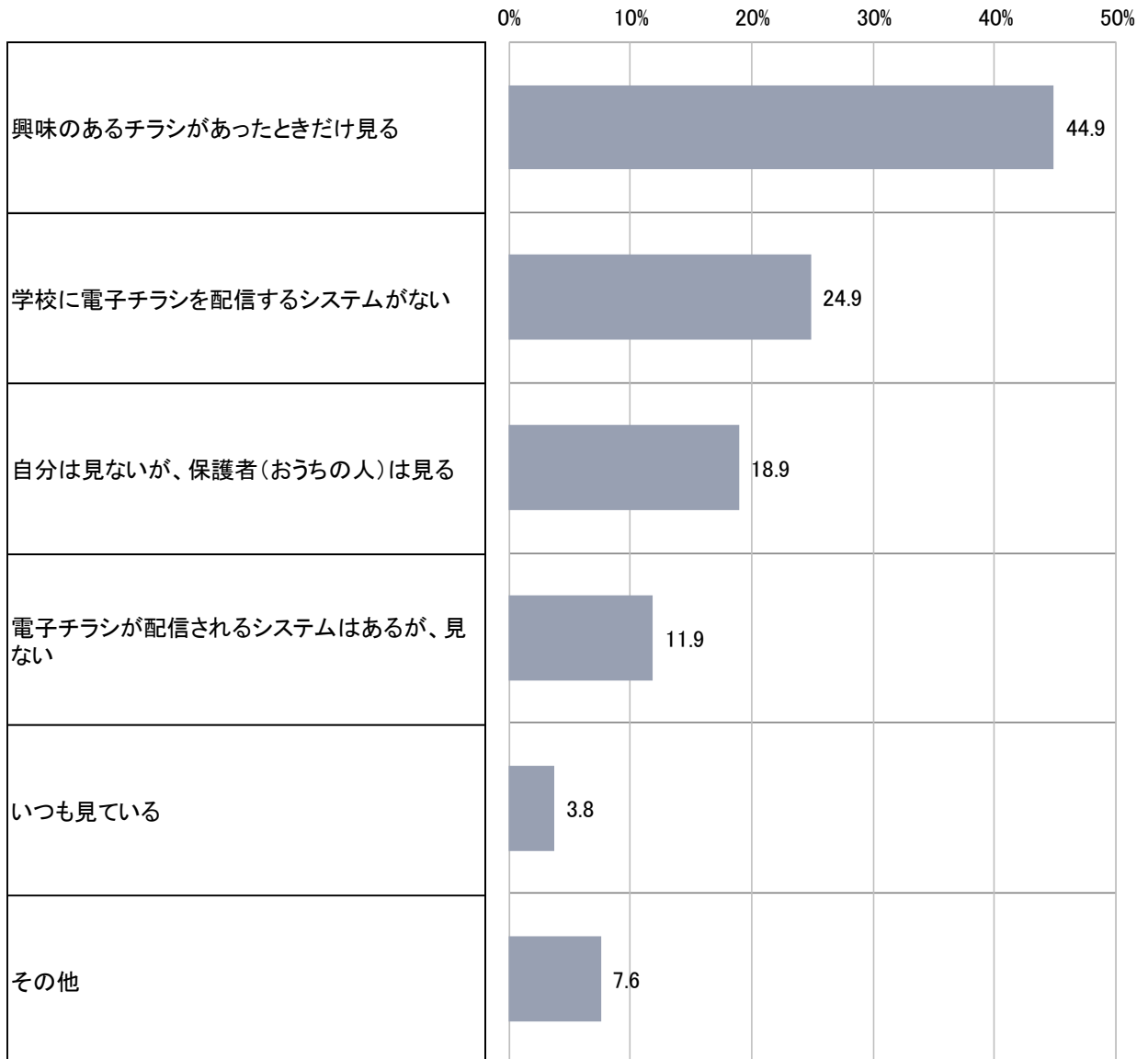
40

電子チラシ化についてどう思うか

問3 広報東京都こども版を紹介するチラシは紙で発行しましたが、今後は学校で使っているタブレット等で見られるように、電子チラシ化を検討しています。電子チラシについてどう思うか教えてください。あてはまるものをいくつでも選んでください。

※電子チラシとは、デジタル形式で配布されるチラシのことを指します。従来の紙のチラシを電子化したもので、主インターネットやメール、アプリなどを通じて提供されます。

MA(n=185)



【調査結果の要約】

「興味のあるチラシがあったときだけ見る」(44.9%)が最も高く、以下、「学校に電子チラシを配信するシステムがない」(24.9%)、「自分は見ないが、保護者(おうちの人)は見る」(18.9%)などと続いている。

自由意見

今回のテーマ(東京港のDX、防災館、消防博物館、中高生プロジェクト、広報東京都こども版)について、ほかにもご意見がある場合は、自由に書いてください(300文字まで)

(1) 東京港に関するインフラ情報の一元化	19件
(2) 都民防災教育センター	104件
(3) 消防博物館の特別企画展	100件
(4) 「中高生 政策決定参画プロジェクト」.....	19件
(5) 広報東京都こども版	8件
(6) 複数テーマに関するご意見	137件

【ご意見】

(1) 東京港に関するインフラ情報の一元化に関するご意見

- 東京港の港にどれくらいの荷物がくるのか？と、遠くで釣りをしていた時に思いました。(小学校低学年 男性 多摩市)
- 東京港がもっとみじかになって行きやすくなるともっとうれしいです。(小学校低学年 女性 世田谷区)
- 東京港の取り組みや、これからについて見てみたい
(小学校高学年 男性 足立区)
- 葛西臨海水族園へ行った時 東京湾の生き物の説明があつて 東京湾に興味が出てきたので もっと詳しく色々知りたいです。(小学校高学年 女性 港区)
- 東京港にある施設の情報や、自然の情報をインターネットで得やすくして欲しい。
(中学生 男性 小金井市)
- 東京港における環境に対する取り組みについて知らなかったなので、もっと詳しく知りたいと思った。(中学生 女性 杉並区)
- 東京湾に防災やエネルギーの関係があるとは知らなかったなので、もっと広報でアピールするのいいと思いました(高校生 男性 豊島区)
- 東京港の役割や現状について興味を持った。川と海では管轄も異なるのだろうが、東京港にそそぐ川との連携や、東京港から世界につながっていく航路や物流についてもっとよく知りたいと思った。(高校生 男性 杉並区)

(2) 都民防災教育センターに関するご意見

- 防災館があることは知っていましたが詳しくは知りませんでした。男の子なので消防車や救急車は大好きで、もし展示なのあれば大喜びします！私自身が子どもの頃の話ですが、「火事が起こった部屋から外に逃げる」体験をできる所に行った事があります(今思えば防災館だったのかも)実際に薄暗い部屋から煙が出て、狭い通路を低姿勢で逃げる体験をしました。とても記憶に残ってるので、子どもたちにも防災館連れて行ってあげたいと思いました！(0-2歳保護者 男性 板橋区)
- 存在を知らなかったなので、もっと周知して頂けると良いと思います。以前、地域のイベントで煙の中、避難をする体験ができるコーナーがあったのですが、子供(5歳)は怖がって参加することができませんでした。子供が怖がらずに参加できる体験があるとよいなと思います。(0-2歳保護者 男性 大田区)
- 最近地震が多くなってきているので、防災についてはとても興味があります。こういった施設で子供と学べるのはとてもいいなと思いました。水やガス電気が止まった時の生活を実際に体験出来たり(料理を作ったり)、あると便利なものや用意するものを教えてもらえるイベントがあったら参加したいです。あと、謎解きやクイズラリーなどをしながら楽しく学べたりするイベントがあったら子どもが喜びそうです。(3-5歳保護者 男性 荒川区)
- 立川の防災館は遊べる場所があるので、子供も楽しんでます。他の地域の防災館も遊べる場所があれば行ってみたいです。(3-5歳保護者 男性 府中市)
- 立川の防災館にもいきましたが、子供が3歳頃怖がって行かなくなってしまいました。明るい外観だったり、小さい子向けの内容だと嬉しいです。(3-5歳保護者 男性 立川市)
- 立川の防災館に何度か行ったことがあります。消火器を使う体験や、地震を体験できる装置に乗ったり、クイズコーナーに参加したりしました。家に帰ってから家の中で倒れそうなものや、地震のときに避難する手順、非常食の見直しをするきっかけになりました。防災館の方々が丁寧に説明してくださり、楽しかったです。(小学校低学年 男性 西東京市)
- 本当に災害が起きた時に対応できるように体験や練習をしたい
(小学校低学年 女性 調布市)
- 防災館には行ったことがあり、とても楽しく学べた。とくに、地震体験が一番興味を持てた。火事の体験は、本当に苦しくなって、火事は怖いという事を体験できた。みんなにもすすめたいです。(小学校高学年 女性 杉並区)
- InstagramやTwitter、YoutubeなどのSNSで多くの発信をしてほしいです。また、体験型プログラムがあると、より理解が深まると思いました。(中学生 女性 港区)
- 本所防災館で2時間くらいかけてまわるツアーに参加したことがあります。是非、都内の学校の校外学習で行くべきだと思います。墨田区以外の学校もバスなど使って行くべきだと思います。それくらい価値のある施設だと思ったので。
(中学生 女性 中央区)

- そのエリアも活用して災害への関心を強めて欲しいです。東京に住む私たちが特に防災意識が低いと思っているので、東京の防災についてもっと知りたいです。(高校生 女性 大田区)
- 災害に関することや救助などの情報は、実際の災害時の映像や再現VTRなどを流したりする場合は必ずワンクッション置いて見せても良いか確認をとり、それを見なくても良い状況にしてほしい。パニックを起こし、日常生活に影響が出てしまうので、実際の映像などを見せずとも理解できるよう、抽象的なイラストも用意しておくなどすると良いと思う。(高校生 女性 狛江市)

(3) 消防博物館の特別企画展に関するご意見

- 見て回るだけではなく、スタッフさんがクイズを出したり、実際にものを使っているところなどの実演が見られると、子供も飽きずに出来そう、スタンプラリーなどをやり、最後まで回れたら名前入りの資格者証などがもらえると記憶にも残りやすいのではと思う。(0-2歳保護者 女性 東村山市)
- 消防博物館は、一度だけ行ったことがあります。施設が充実していてとても良かったです。1日楽しめました。ただ、一回行けばいいかなと感じているので定期的に面白い企画があるといいかなと思います。(0-2歳保護者 女性 江戸川区)
- そのような施設がある事を知らなかったの、行ってみたいと思い調べてみましたが、HPを見ると写真も少なく、掲載されている写真も古そうな設備が多く、、、もう少し子供も親も『行ってみたい!』と思うような写真が掲載されているといいのかなと思いました。(3-5歳保護者 男性 江戸川区)
- 近所なので子どもを連れて何度か訪問しましたが、未就学児には難しい展示なども多くすぐに飽きてしまっていた。内容までは理解できなくても触って学べるコーナーや地下?の車両展示のコーナーはとても喜んで見ていた。扉をスライドして車両が見られる展示?も気に入って何度もやっていました。展示の部屋は薄暗い感じで、炎の映像とかも怖がって見られないフロアもありました。無料で利用できるのはとても有難い。ワークショップなどのイベントが定期的にあると再訪するきっかけになると思う。(3-5歳保護者 男性 千代田区)
- 子どもが乗り物が好きなので消防博物館に興味はあったのですがまだ行ったことがないので、今度家族で出掛けてみたいなと思いました。乗り物への興味から、防災意識もつけられれば嬉しいです。(3-5歳保護者 男性 杉並区)
- 消防の最新技術的なものを展示して欲しい(小学校低学年 男性 中野区)
- 消防博物館は弟がとても楽しんでいました。ぬりえコーナーなど、女の子も楽しめるコーナーもあるといいなと思いました。(小学校低学年 女性 板橋区)
- 消防博物館があるのは知らなかったの、一度行ってみたいです。もっと宣伝してもらえたら、みんなが足を運んでくれると思います。災害が多い国なので、防災の知識をそれぞれがもっと高めていけたらよいと思います。(小学校低学年 男性 八王子市)
- 消防車や救急車は何度も見かけた事があるけど、ヘリコプターや船は身近には無いから、もっと知りたいと思ったし、実際に近くで見たいと思った。(小学校高学年 女性 品川区)

- 消防士に直接火災が起こった時は、どういう事に気をつけているのか、火災がない時はどういう事をしているのか、また普段から心がけている事はあるのかという事を聞けるイベントがあるといいなあと、救急車についても詳しく知りたい
(小学校高学年 女性 文京区)
- 私は消防博物館があることを知りませんでした。私の周りにいる友達に聞いても同じでした。もっと広報をして若い人たちが興味関心が持てるイベントを開催してほしいと思いました。(中学生 男性 足立区)
- 博物館の中で、画面を自分でタッチしたりクイズに挑戦して、学べるものが増えたら良いと思った。(中学生 女性 町田市)
- 消防博物館は小学生とか子供は行く機会が多そうだけど、高校生は、就職とかにつながるため、もう少し学校とかで知らせてもいいと思う。高校三年生になると、消防士を目指す人が身近にいるためもう少し情報があっても良いと思った。
(高校生 女性 青梅市)

(4)「中高生 政策決定参画プロジェクト」に関するご意見

- もっと、中高生の意見を気軽に国や都に伝えることができる制度を作ったら、国や都が良くなると思います。(中学生 女性 練馬区)
- 中高生に意見を聞くことで、新しい視点が得られると思った。また、討論内容はよりよい東京について現状や課題、解決にはどうすべきかを多角的視点から話し合えるようにしてほしい。(中学生 男性 多摩市)
- 中高生プロジェクトに興味があります。税金のこと、AIを利用した将来の仕事、若者の貧困率など、未来を考えるプロジェクトに参加したいです。
(高校生 女性 江戸川区)
- 中高生の話し合いの人数を多くして、何個もグループを作り、途中でメンバーを入れ替えてみると新たな発見などがあってよいと思う。ぜひ参加してみたい。
(高校生 男性 府中市)

(5) 広報東京都こども版に関するご意見

- 有名人とコラボしたりしたら知っている人は見ると思う。
(小学校高学年 女性 杉並区)
- 消防系の記事はとても読みたくなった。もっとたくさんの写真を使ってみただけに興味を持つようにしてほしい(小学校高学年 男性 世田谷区)
- 広報東京都子供版は、子供に見てもらえるように、学校でクロームで使えるようになったら、先生にも授業で使ってもらえるようになったらいいなと思いました。
(小学校高学年 女性 大田区)

(6) 複数テーマに関するご意見

- 子どもは防災イベントで消防のお仕事に憧れを抱き、以来消防車救急車が大好きです。防災館や消防博物館を運営し、防災について広めてくださっていること大変ありがたいです。無料で行けるのも嬉しいです。ぜひこの素晴らしい施設や取り組みを多くの方に知ってもらえたらと思います。保育園や幼稚園、小学校などで見学に行く機会があるといいなと思いました。今後は親子で参加できるイベントや、専門家の講演・直接子どもたちが質問できる企画があると、もっと興味が広がると思います。(0-2歳保護者 男性 文京区)
- 子ども達が車両好きなので、夫が消防博物館へ連れて行き、とても喜んでいました。近隣の防災館にも行ってみたいと思いながら、まだ行けていません。子育て世代が楽しめる施設だと思いますが、意外と知名度が低いと感じています。大金をかけて宣伝する必要はないかと思いますが、保育園などとコラボすると浸透しそうですね。(0-2歳保護者 男性 台東区)
- 防災館、消防博物館の存在を知っていても子供が楽しめるのか分からなかったので、あまり足を運ぶ気にならなかった。消防車に乗れたり、制服で写真が撮れたり職業体験の様な事が出来たらいいと思う。子供が喜ぶ様なイベントがあったら行ってみたいと思った。子供は雷や地震がとても怖がるので、何か楽しめる事があるといいと思った。(3-5歳保護者 女性 大田区)
- 防災館、消防博物館どちらにも子どもが遊べるキッズスペースがあれば良いと思います。塗り絵や折り紙、絵本スペースなどもあればもっと親子が集まると思います。小さい子にわかりやすい短めの映画のようなものがあったらいいかもしれません。親が防災や消防など実際にあまり起こらないことを話したりするのはなかなか難しいです。映像で実際にリアルにみた方が子どもに響く気がします。(3-5歳保護者 女性 板橋区)
- 防災館や消防博物館があるのは知っていたけれど、きっかけないと、なかなか実際に行かないので、小中学生も楽しめて、学べるイベントがあるといいなと思います。また、東京港については、色んなクルーズ船もあり、世界中の人達が行き来できる魅力について、もっと知りたいし、できたらクルーズで日本についた人達に日本について知ってもらう活動ができれば楽しいかなと思います。飛行機以外でも世界中と繋がれる事はうれしいし、日本にいる人達にも船や東京港の魅力を知ってほしいです。(小学校低学年 女性 中央区)
- 夏休みの自由研究で調べてみたいです。実際にたいけんできるものがないと思います。(小学校低学年 女性 世田谷区)
- 東京の港についてもっと知りたいので、学校で見学に行ってみたいです。広報東京都こども版がとてもおもしろいのに目にする機会がないので、もっと読んでみたいです。自分たちは意外に、東京のことをよく知らないのに外国人の方がよく知ってることもあります、もっと東京について知る授業があるといいなと思います。東京はとても素敵な街ですし、もっとよく知ったら興味がわくことやわくお仕事もありそうなので、東京都で働く大人のお仕事の紹介やその人たちにお話を聞いてみたいなとも思いました。(小学校高学年 男性 足立区)

- 防災館(本所)、消防博物館、行きました！私は少年消防団に入っていて、その活動でも、家族ででも防災館は行きました。体験することで身につく知識があり、体験で楽しく、面白く、知識を得られると思います。まして、防災館、よかったので、いろいろな人に紹介していきたいと思います！（小学校高学年 女性 杉並区）
- 防災館へは家族や学校で行った事があり、地震や火災のこわさを体験しました。行って初めて知る事や、擬似体験で自然災害の怖さを知ったので、多くの人に体験してもらいたい、災害が発生した時の対策を身に付けておいてほしいと思いました。また、消防博物館は初めて知ったので、今度行ってみたいと思いました。現在と時代による変化を見てみたいです。（中学生 女性 墨田区）
- 消防博物館の認知度が低い。どこにあり、何をするのがイメージつかない。防災館は、何かを体験したりするイメージがあるが、博物館は見るだけで何も体験がないのかなと思ってしまう。SNSを利用して、動画配信やイベントを多く開催して親子で行きたいと思えるイメージがつくと良い。（中学生 女性 日野市）
- 中学生や高校生が消防や防災の取り組みに興味を持つように、SNSでの活動内容の拡散を増やすべきだと思います（高校生 男性 豊島区）